

国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝
PFI事業

入札時積算数量図面書

令和5年9月

国土交通省四国地方整備局

この「入札時積算数量図面書」は、本事業の現場条件等を考慮し標準的な事業内容等を示した資料であり、この積算数量を活用して「入札時積算内訳書」を作成するための契約図書である。従って「入札時積算数量図面書」は事業契約上の拘束力を生じるものである。なお、事業者は、施工方法等を十分考慮して、設計、工事、維持管理等、事業目的を完成・維持するための一切の手段について事業者の責任において定めるものとする。

資料一覧

1. 数量総括表（調査・設計業務）
2. 数量総括表（調整マネジメント業務（設計段階））
3. 数量総括表（工事業務）
4. 数量総括表（調整マネジメント業務（工事段階））
5. 数量総括表（工事監理業務）
6. 数量総括表（維持管理業務）
7. 数量総括表（調整マネジメント業務（維持管理段階））
8. 発注図面

数量総括表

業務名 国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（調査・設計業務）

土佐国道事務所 管理第二課

数量総括表

業務名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（調査・設計業務）				業種項目	設計業務 地下構造物設計
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
地下構造物設計		式		1		
電線共同溝設計		式		1		
電線共同溝詳細設計		式		1		
電線共同溝詳細設計		(箇所)式		(1)1		設計計画, 現地踏査, 設計条件の整理・検討, 平面・縦断線形設計, 数量計算, 管路部設計, 特殊部設計, 地上機器部設計, 施工計画, 関係機関との協議用資料作成, 照査, 報告書作成
電気施設設計		式		1		
電気施設設計		式		1		
道路照明施設設計		式		1		
道路照明施設詳細設計		km		1.73		現地踏査, 設計計画, 設計条件の確認・道路照明施設設計, 設計図, 数量計算, 照査
交差点照明施設詳細設計		箇所		4		現地踏査, 設計計画, 設計条件の確認・交差点照明施設設計, 設計図, 数量計算, 照査
照明基礎詳細設計		ケース		3		設計計画, 設計条件の確認, 設計計算, 設計図, 数量計算, 照査, 報告書作成

数量総括表

業務名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（調査・設計業務）				業種項目	設計業務 電気施設設計
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
仮設照明設計		km		1.73		現地踏査, 設計計画, 設計条件の確認, 照明柱仮設設計, 設計図, 関連機関との協議資料作成, 数量計算, 照査
道路設計		式		1		
道路設計関係その他設計		式		1		
信号・標識等共架設計		式		1		
信号・標識等共架設計		km		1.73		設計計画, 協議資料の作成, 共架図面作成, 照査, 報告書作成
共通		式		1		
共通（設計業務）		式		1		
打合せ等		式		1		
打合せ		式		1		中間打合せ回数:3回
関係機関打合せ協議		式		1		延べ4回（4機関、1回）
その他		式		1		

数量総括表

業務名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（調査・設計業務）				業種項目	設計業務共通
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
合同現地踏査		回		1		
照査技術者による報告		回		3		
公開成果品作成		式		1		
公開成果品作成		業務		1		
直接経費		式		1		
直接経費		式		1		
旅費交通費		式		1		
旅費（率計上・宿泊無）		式		1		
電子成果品作成費		式		1		
電子成果品作成費		式		1		
直接原価（その他原価除く）		式		1		

数量総括表

業務名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（調査・設計業務）				業種項目	設計業務 その他原価
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
その他原価		式		1		
一般管理費等		式		1		
業務価格		式		1		
試掘調査		式		1		
試掘調査		式		1		
試掘調査		式		1		
試掘調査		式		1		諸経費非対称
直接業務費		式		1		
間接業務費		式		1		
諸経費		式		1		
業務価格		式		1		

数量総括表

業務名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（調査・設計業務）				業種項目	オプション業務価格
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
業務価格		式		1		
消費税相当額		式		1		
業務委託料		式		1		

数量総括表

業務名 国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（調整マネジメント業務（設計段階））

土佐国道事務所 管理第二課

数量総括表

業務名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（調整マネジメント業務（設計段階））				業種項目	発注者支援業務等 調整マネジメント業務
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
調整マネジメント業務		式		1		
調整マネジメント業務		式		1		
調整マネジメント業務		式		1		
調整マネジメント業務		式		1		業務計画, 調整マネジメント業務, 打合せ
直接原価（その他原価除く）		式		1		
その他原価		式		1		
一般管理費等		式		1		
業務価格		式		1		
消費税相当額		式		1		
業務委託料		式		1		

工 事 数 量 総 括 表

工 事 名 国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（工事業務）

国土交通省 四国地方整備局
土佐国道事務所 管理第二課

工事数量総括表

工事名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（工事業務（当初））					
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
電線共同溝		式		1		
仮設工		式		1		
土留・仮締切工		式		1		
軽量鋼矢板(電線共同溝) 夜間	I型 H=2.5m	式		1		
アスファルト舗装工 1号車道仮舗装		式		1		
表層(車道・路肩部) 夜間	密粒度アスコン(13) 舗装厚50mm 平均幅員1.4m未満	m2		1,940		
アスファルト舗装工 1号歩道仮舗装		式		1		
表層(歩道部)	再生密粒度アスコン(13) 舗装厚40mm 平均幅員1.4m未満	m2		520		
表層(歩道部) 夜間	再生密粒度アスコン(13) 舗装厚40mm 平均幅員1.4m未満	m2		1,200		
交通管理工		式		1		
交通誘導警備員	A	式		1		

工事数量総括表

工事名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（工事業務（当初））					
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
交通誘導警備員 夜間	A	式		1		
交通誘導警備員	B	式		1		
交通誘導警備員 夜間	B	式		1		
舗装版撤去工		式		1		
舗装版破碎工		式		1		
殻運搬	アスファルト殻 片道運搬距離6.0km以下	m3		346		
殻運搬 夜間	アスファルト殻 片道運搬距離9.0km以下	m3		331		
殻処分	アスファルト殻	m3		346		
殻処分 夜間	アスファルト殻	m3		331		
舗装版切断	アスファルト舗装版 15cm以下	m		4,120		
舗装版切断 夜間	アスファルト舗装版 15cmを超え30cm以下	m		4,110		

工事数量総括表

工事名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（工事業務） （ 当 初 ）					
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
舗装版破砕	アスファルト舗装版 舗装版厚15cm以下	m2		8,650		
舗装版破砕 夜間	アスファルト舗装版 舗装版厚15cmを超え35cm以下	m2		1,940		
開削土工		式		1		
掘削工		式		1		
開削掘削		式		1		
開削掘削 夜間		式		1		
埋戻し工		式		1		
埋戻し・締固め	砂 中埋砂	式		1		
埋戻し・締固め 夜間	砂 中埋砂	式		1		
埋戻し・締固め	土砂	式		1		
埋戻し・締固め 夜間	土砂	式		1		

工事数量総括表

工事名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（工事業務） （当初）					
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
残土処理工		式		1		
土砂等運搬	土砂 片道運搬距離10.5km以下	式		1		
土砂等運搬 夜間	土砂 片道運搬距離10.5km以下	式		1		
電線共同溝工		式		1		
管路工(管路部)		式		1		
埋設管路 直管	VP 径150mm	m		494		
埋設管路 直管 夜間	VP 径150mm	m		1,153		
埋設管路 直管 夜間	PV 径50mm	m		15,125		
埋設管路 直管 夜間	角型FEP 径130mm	m		3,681		
埋設管路 直管	角型FEP 径100mm	m		478		
埋設管路 直管 夜間	角型FEP 径100mm	m		1,116		

工事数量総括表

工事名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業(工事業務 (当初))					
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
埋設管路 直管	角型FEP 径75mm	m		1,680		
埋設管路 直管 夜間	角型FEP 径75mm	m		3,919		
埋設管路 直管	角型FEP 径50mm	m		523		
埋設管路 直管 夜間	角型FEP 径50mm	m		1,221		
埋設管路 管枕 材料費	VP 径150mm用	個		659		
埋設管路 管枕 材料費	PV 径50mm用	個		12,172		
埋設表示シート 材料費	W=300mm 2倍	m		3,373		
プレキャストボックス工(特殊部)		式		1		
プレキャストボックス A-5MH(車道用) 夜間	B1500×H1900×L4000(蓋・付属品含む)	個		16		
プレキャストボックス A-7MH(車道用) 夜間	B1200×H1800×L3000(蓋・付属品含む)	個		10		
プレキャストボックス 基点接続柵 夜間	B950×H1500×L2200(蓋・付属品含む)	個		1		

工事数量総括表

工事名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（工事業務）（当初）					
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
プレキャストボックス 低圧分岐柵	B500×H500×L1000(蓋・付属品含む)	個		52		
プレキャストボックス 低圧分岐柵 夜間	B500×H500×L1000(蓋・付属品含む)	個		122		
道路照明設備工		式		1		
道路照明設備設置工		式		1		
多目的照明柱設置 夜間		式		1		
照明灯基礎設置工		式		1		
照明灯基礎設置 夜間	直杭 H鋼200×3000H	箇所		24		
照明灯基礎設置 夜間	直杭 H鋼350×5000H(1)	箇所		46		
根巻きコンクリート 夜間	σ28≧18N/mm ² べーラインコンクリート含む	m ³		21		
作業土工(電気) 夜間		式		1		
接地設置工		式		1		

工事数量総括表

工事名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（工事業務（当初））					
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
接地設置 夜間	A種接地	箇所		12		
接地設置 夜間	D種接地	箇所		58		
接地極銅板 材料費	900×900×1.5t 黄銅叩付	枚		12		
連結式接地棒 材料費	φ10×1500mm	本		58		
連結式接地棒用リットル端子 材料費	φ10用 8mm2×500mm	本		58		
ビニル絶縁電線 材料費	IV5.5mm2	m		87		
可とう電線管 材料費	CD管 16mm	m		87		
支障物移設工		式		1		
支障物移設工		式		1		
支障物移設費		式		1		
連携設備に関する委託費		式		1		

工事数量総括表

工事名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（工事業務）（当初）					
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
連携設備に関する委託費		式		1		
連携設備に関する委託費		式		1		
舗装		式		1		
舗装工		式		1		
切削オーバーレイ工		式		1		
切削オーバーレイ 1号 夜間	切削深さ7cm以下 一層 ポーラスアスコン(13) 舗装厚50mm	m2		6,930		
殻運搬(路面切削) 夜間	アスファルト切削殻 片道運搬距離8.5km以下	m3		347		
殻処分 夜間	アスファルト切削殻	m3		347		
アスファルト舗装工 1号車道舗装		式		1		
下層路盤(車道・路肩部) 夜間	RC-40 仕上り厚300mm 平均幅員3.0m 以下	m2		1,940		
上層路盤(車道・路肩部) 夜間	再生As安定処理(30) 仕上り厚70mm	m2		1,940		

工事数量総括表

工事名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（工事業務） （ 当 初 ）					
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
基層(車道・路肩部) 夜間	再生粗粒度アスコン(20) 舗装厚50mm 平均幅員1.4m未満	m2		1,940		
透水性舗装工 1号歩道舗装		式		1		
フィルター層	砂 仕上り厚100mm	m2		516		
フィルター層 夜間	砂 仕上り厚100mm	m2		1,200		
路盤	RC-30 仕上り厚100mm	m2		516		
路盤 夜間	RC-30 仕上り厚100mm	m2		1,200		
表層	開粒度アスコン(13) 舗装厚40mm 平均幅員1.4m以上2.4m未満	m2		2,080		
表層 夜間	開粒度アスコン(13) 舗装厚40mm 平均幅員1.4m以上2.4m未満	m2		4,850		
排水構造物工		式		1		
側溝工		式		1		
路側排水管 1号側溝 夜間	φ400 排水性舗装用	m		1,000		

工事数量総括表

工事名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（工事業務） （当 初）					
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
縁石工		式		1		
縁石工		式		1		
歩車道境界ブロック 1号縁石 夜間	B種(180/205×250×600)	m		1,000		
区画線工		式		1		
区画線工		式		1		
溶融式区画線 夜間	溶融式手動 実線15cm 厚1.5mm 排水 性舗装有 白	m		1,800		
直接工事費		式		1		
共通仮設費		式		1		
共通仮設費		式		1		
運搬費		式		1		
建設機械運搬費		式		1		

工事数量総括表

工事名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（工事業務） （当初）					
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
準備費		式		1		
試掘調査費		式		1		
事業損失防止施設費		式		1		
家屋調査費		式		1		
騒音調査費		式		1		
振動調査費		式		1		
技術管理費		式		1		
道路施設基本データ作成費		式		1		
現場環境改善費（率計上）		式		1		
共通仮設費（率計上）		式		1		
純工事費		式		1		

工事数量総括表

工事名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（工事業務） （当 初）					
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
現場管理費		式		1		
工事原価		式		1		
一般管理費等		式		1		
工事価格		式		1		
消費税相当額		式		1		
工事費計		式		1		

数量総括表

業務名 国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（調整マネジメント業務（工事段階））

土佐国道事務所 管理第二課

数量総括表

業務名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（調整マネジメント業務（工事段階））				業種項目	発注者支援業務等 調整マネジメント業務
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
調整マネジメント業務		式		1		
調整マネジメント業務		式		1		
調整マネジメント業務		式		1		
業務計画書		式		1		
調整マネジメント業務		式		1		
直接原価（その他原価除く）		式		1		
その他原価		式		1		
一般管理費等		式		1		
業務価格		式		1		
消費税相当額		式		1		
業務委託料		式		1		

数量総括表

業務名 国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（工事監理業務）

土佐国道事務所 管理第二課

数量総括表

業務名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（工事監理業務）				業種項目	発注者支援業務等 工事監理業務
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
工事監理業務		式		1		
工事監理業務		式		1		
工事監理業務		式		1		
工事監理業務		式		1		業務計画, 工事監理業務, 打合せ
直接原価（その他原価除く）		式		1		
その他原価		式		1		
一般管理費等		式		1		
業務価格		式		1		
消費税相当額		式		1		
業務委託料		式		1		

数量総括表

業務名 国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（維持管理業務）

四国地方整備局

数量総括表

業務名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（維持管理業務）				業種項目	設計業務 維持管理業務
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
維持管理業務		式		1		
点検業務		式		1		
点検業務		式		1		
現地徒歩点検		式		1		計画準備, 現地徒歩点検, 点検調書作成, 報告書作成
特殊部マンホール点検		式		1		計画準備, 特殊部マンホール点検, 点検調書作成, 報告書作成
電線共同溝管理台帳作成		式		1		
電線共同溝管理台帳作成		式		1		
電線共同溝管理台帳作成		km		1.73		管理台帳作成
直接経費		式		1		
直接経費		式		1		
旅費交通費		式		1		

数量総括表

業務名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（維持管理業務）				業種項目	設計業務直接経費
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
旅費（率計上・宿泊無）		式		1		
電子成果品作成費		式		1		
電子成果品作成費		式		1		
直接原価（その他原価除く）		式		1		
その他原価		式		1		
一般管理費等		式		1		
業務価格		式		1		
消費税相当額		式		1		
業務委託料		式		1		

数量総括表

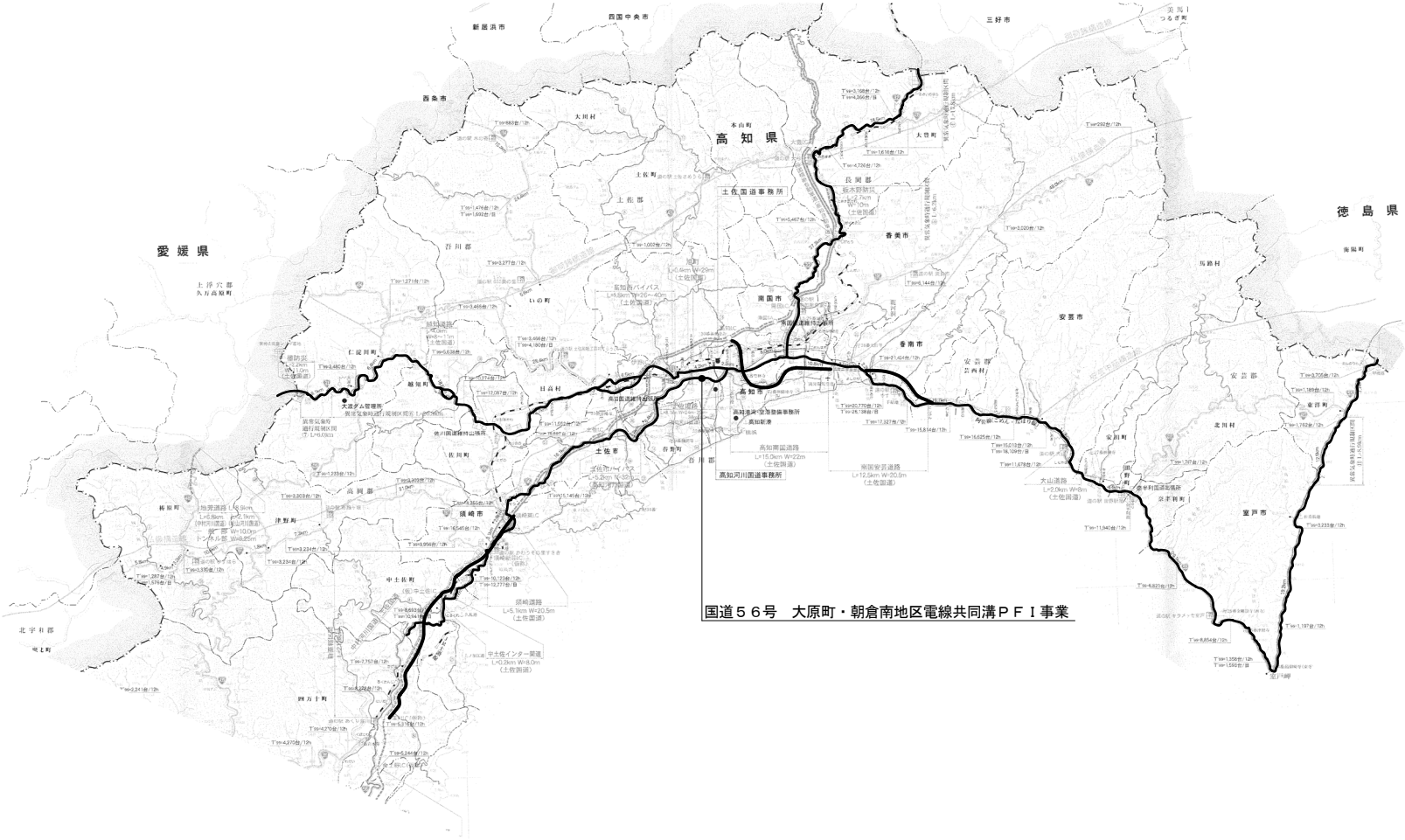
業務名 国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（調整マネジメント業務（維持管理段階））

土佐国道事務所 管理第二課

数量総括表

業務名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業（調整マネジメント業務（維持管理段階））				業種項目	発注者支援業務等 調整マネジメント業務
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
調整マネジメント業務		式		1		
調整マネジメント業務		式		1		
調整マネジメント業務		式		1		
調整マネジメント業務		式		1		業務計画, 調整マネジメント業務, 打合せ
直接原価（その他原価除く）		式		1		
その他原価		式		1		
一般管理費等		式		1		
業務価格		式		1		
消費税相当額		式		1		
業務委託料		式		1		

位置図 1:250,000



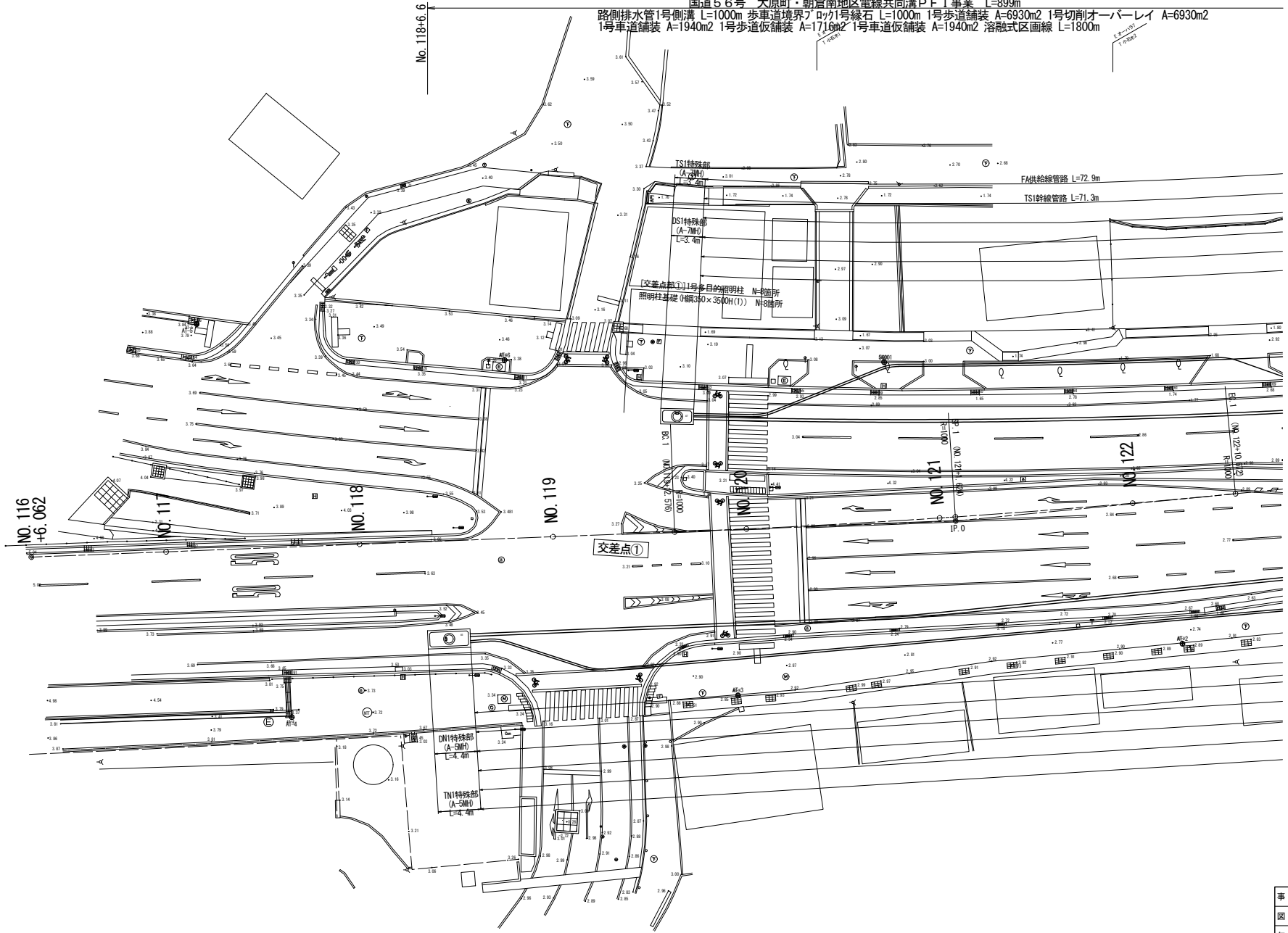
国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業

事業名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業		
図面名	位置図		
年月日			
尺度	1:250,000	図面番号	22葉之内 1
会社名			
事務所名	四国地方整備局 土佐国道事務所		

平面図 (その1) S=1:200



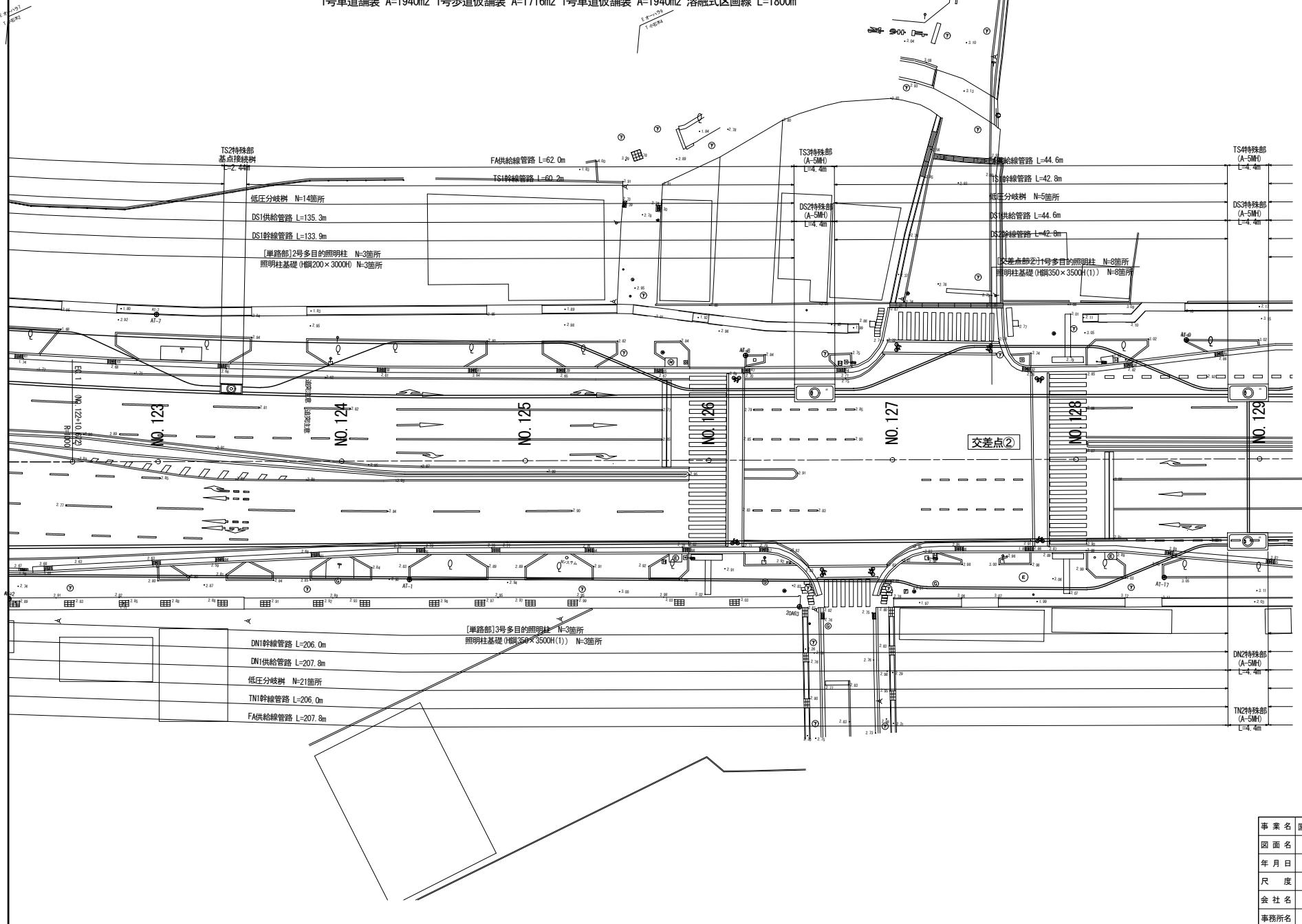
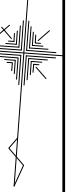
国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PF1事業 L=899m
 路側排水管1号側溝 L=1000m 歩車道境界ブロック1号緑石 L=1000m 1号歩道舗装 A=6930m² 1号切削オーバーレイ A=6930m²
 1号車道舗装 A=1940m² 1号歩道仮舗装 A=1716m² 1号車道仮舗装 A=1940m² 溶融式区画線 L=1800m



事業名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PF1事業		
図面名	平面図 (その1)		
年月日			
尺度	1:200	図面番号	22 葉之内 2
会社名	株式会社 四電技術コンサルタント		
事務所名	四国地方整備局 土佐国道事務所		

平面図 (その2) S=1:200

国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業 L=899m
 路側排水管1号側溝 L=1000m 歩車道境界7号1号緑石 L=1000m 1号歩道舗装 A=6930m² 1号切削オーバーレイ A=6930m²
 1号車道舗装 A=1940m² 1号歩道仮舗装 A=1716m² 1号車道仮舗装 A=1940m² 溶融式区画線 L=1800m



TS2特殊部
基点接続所
L=2.44m

FA供給管路 L=62.0m

TS3特殊部
(A-5M)
L=4.4m

FA供給管路 L=44.6m

TS4特殊部
(A-5M)
L=4.4m

低圧分岐樹 N=14箇所

DS1供給管路 L=135.3m

DS1幹線管路 L=133.9m

【単路部】2号多目的照明柱 N=3箇所
照明柱基礎 (幅200×3000H) N=3箇所

DS2特殊部
(A-5M)
L=4.4m

TS幹線管路 L=42.8m

低圧分岐樹 N=5箇所

DS供給管路 L=44.6m

DS幹線管路 L=42.8m

DS3特殊部
(A-5M)
L=4.4m

【交差点部】21号多目的照明柱 N=8箇所
照明柱基礎 (幅350×3500H(1)) N=8箇所

NO. 123

NO. 124

NO. 125

NO. 126

NO. 127

交差点②

NO. 128

NO. 129

DN1幹線管路 L=206.0m

DN1供給管路 L=207.8m

低圧分岐樹 N=21箇所

TN1幹線管路 L=206.0m

FA供給管路 L=207.8m

【単路部】3号多目的照明柱 N=3箇所
照明柱基礎 (幅350×3500H(1)) N=3箇所

DN2特殊部
(A-5M)
L=4.4m

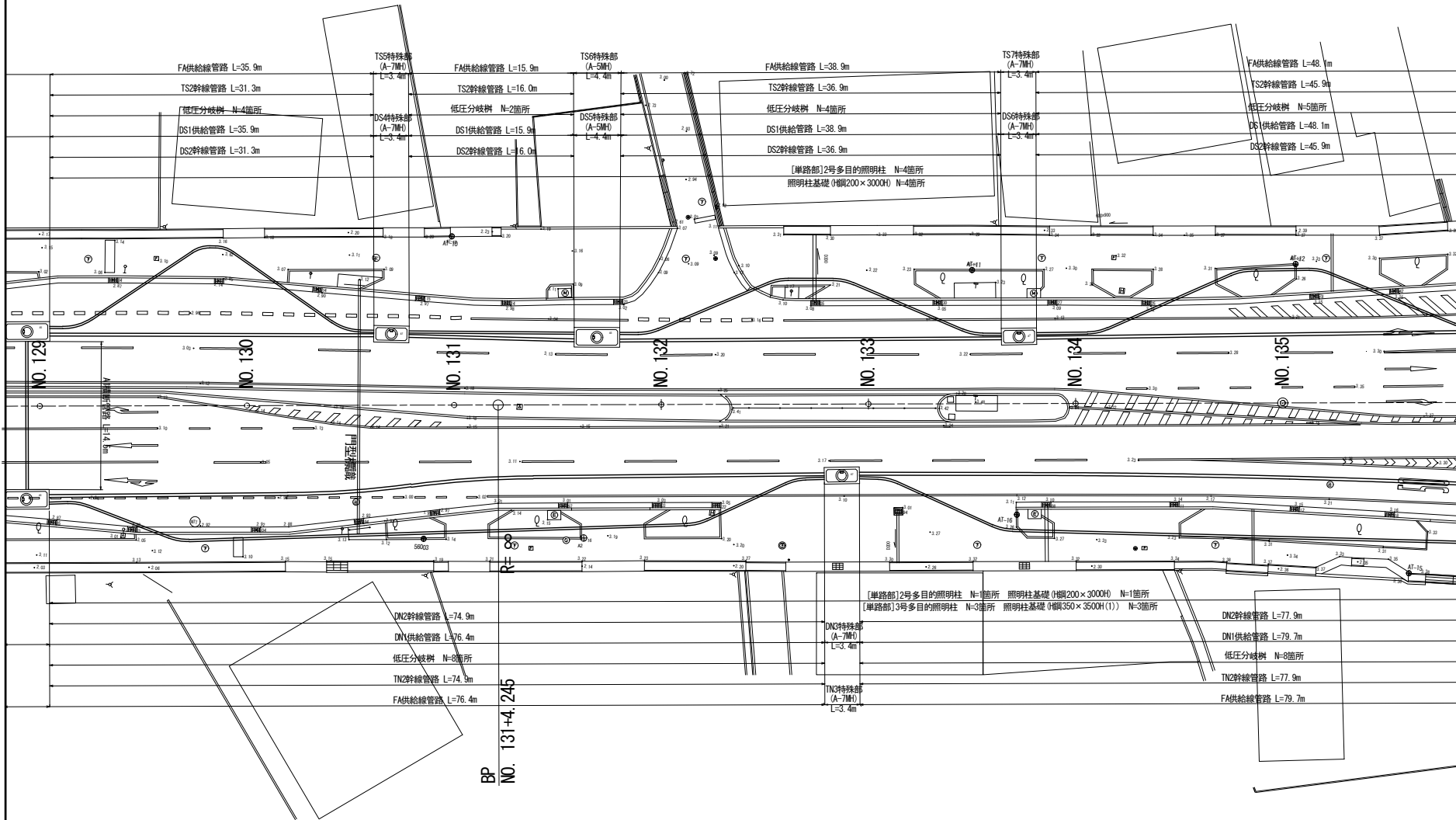
TN2特殊部
(A-5M)
L=4.4m

事業名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業		
図面名	平面図 (その2)		
年月日			
尺度	1:200	図面番号	22 葉之内 3
会社名	株式会社 四電技術コンサルタント		
事務所名	四国地方整備局 土佐国道事務所		

平面図 (その3) S=1:200

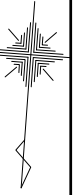


国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業 L=899m
 路側排水管1号側溝 L=1000m 歩車道境界プロット1号縁石 L=1000m 1号歩道舗装 A=6930m² 1号切削オーバーレイ A=6930m²
 1号車道舗装 A=1940m² 1号歩道仮舗装 A=1716m² 1号車道仮舗装 A=1940m² 溶融式区画線 L=1800m

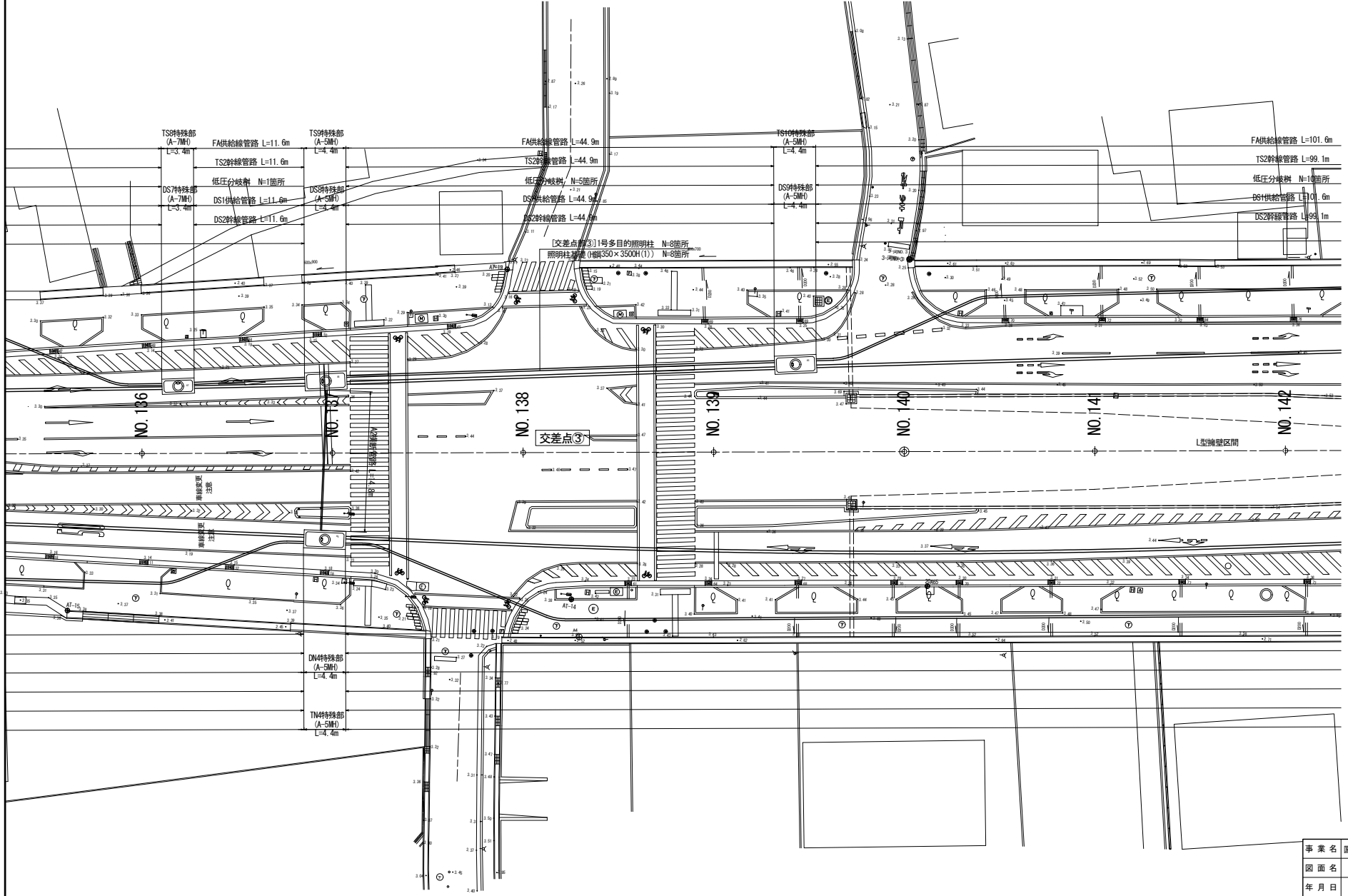


事業名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業		
図面名	平面図 (その3)		
年月日			
尺度	1:200	図面番号	22 葉之内 4
会社名	株式会社 四電技術コンサルタント		
事務所名	四国地方整備局 土佐国道事務所		

平面図 (その4) S=1:200

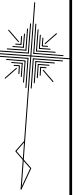


国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業 L=899m
 路側排水1号側溝 L=1000m 歩道境界ブロック1号縁石 L=1000m 1号歩道舗装 A=6930m² 1号切削オーバーレイ A=6930m²
 1号車道舗装 A=1940m² 1号歩道仮舗装 A=1716m² 1号車道仮舗装 A=1940m² 溶融式区画線 L=1800m

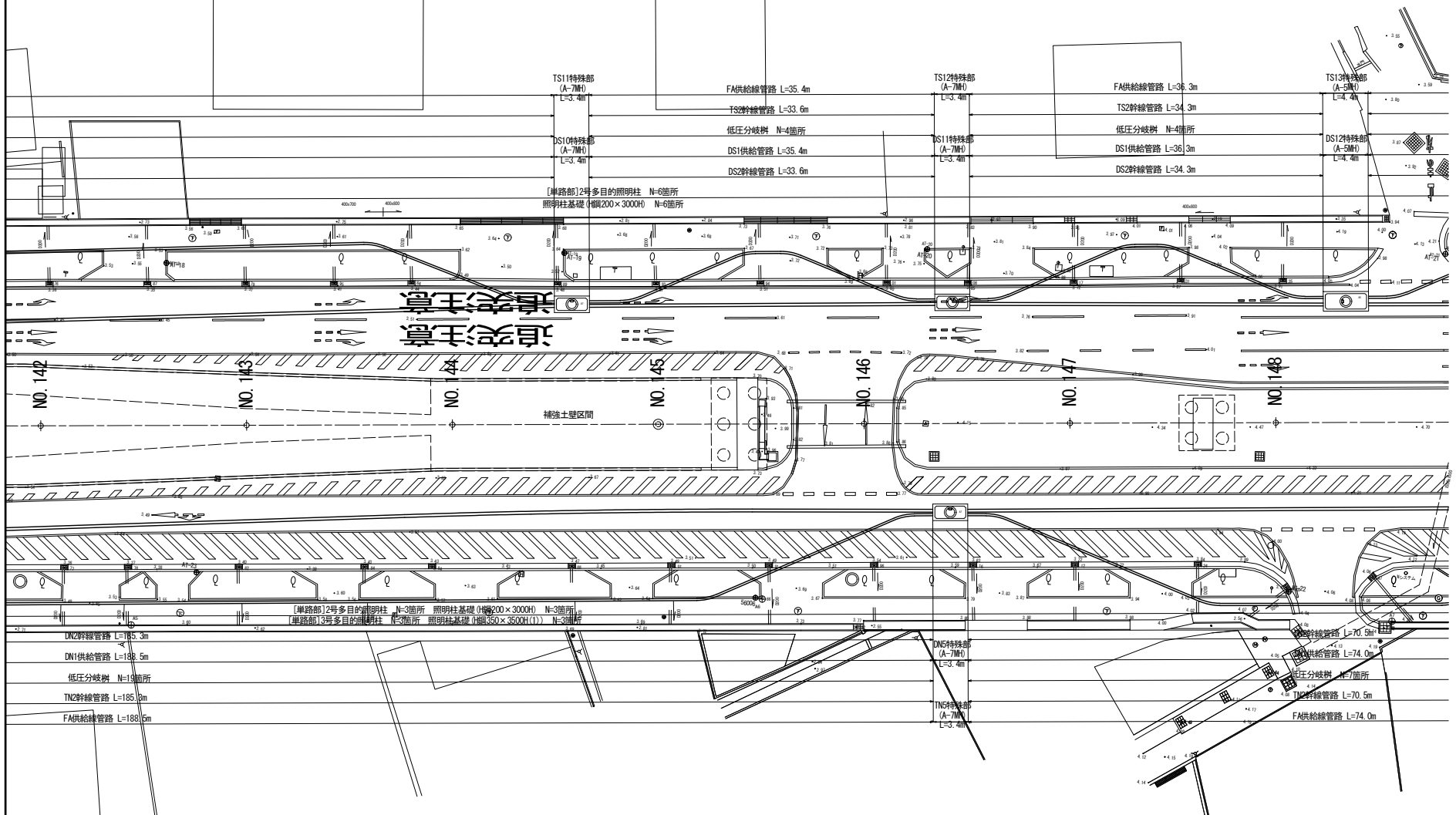


事業名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業		
図面名	平面図 (その4)		
年月日			
尺度	1:200	図面番号	22 葉之内 5
会社名	株式会社 四電技術コンサルタント		
事務所名	四国地方整備局 土佐国道事務所		

平面図 (その5) S=1:200



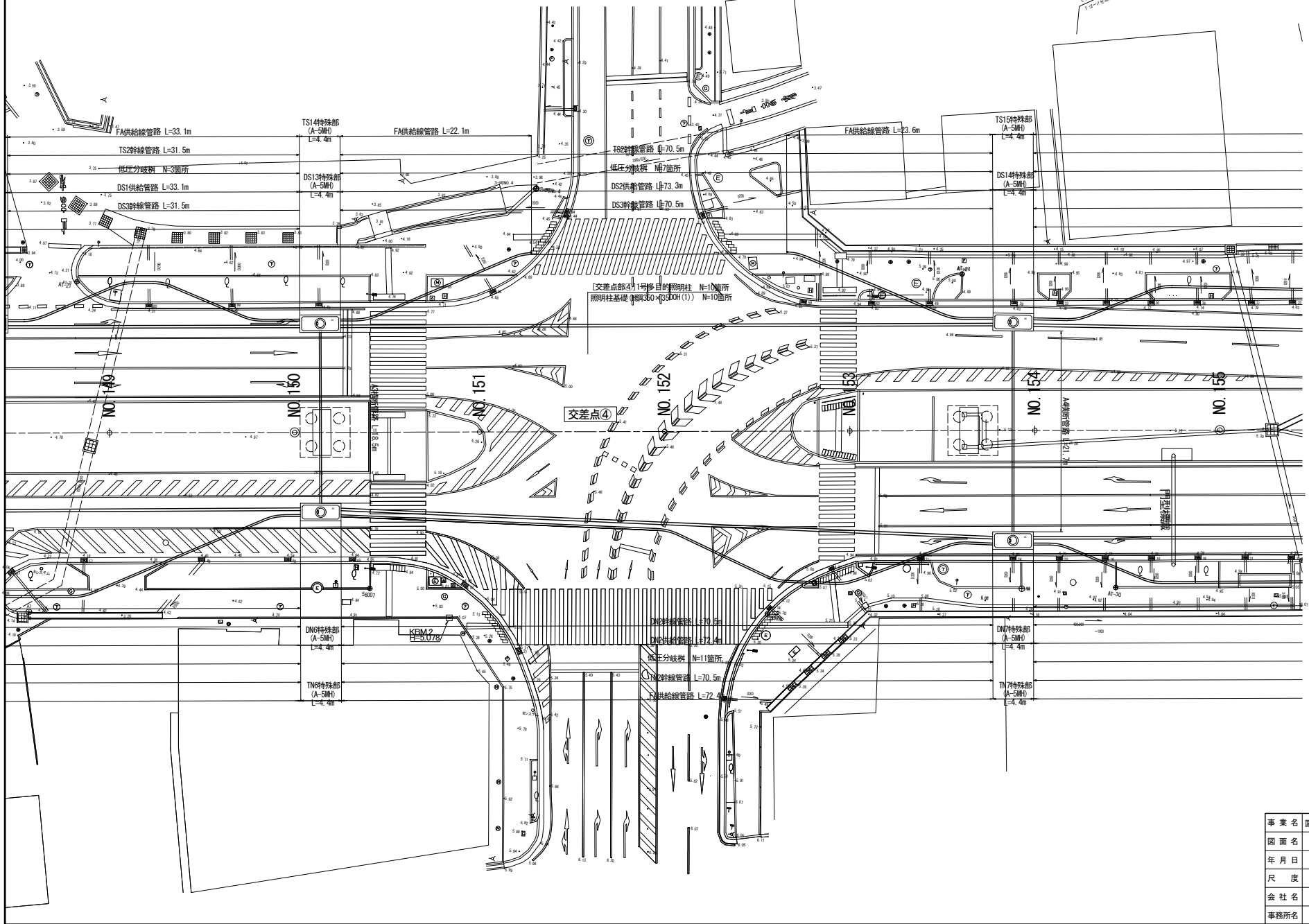
国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業 L=899m
 路側排水管1号側溝 L=1000m 歩車道境界ブロック1号縁石 L=1000m 1号歩道舗装 A=6930m² 1号切削オーバーレイ A=6930m²
 1号車道舗装 A=1940m² 1号歩道仮舗装 A=1716m² 1号車道仮舗装 A=1940m² 溶融式区画線 L=1800m



事業名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業		
図面名	平面図 (その5)		
年月日			
尺度	1:200	図面番号	22 葉之内 6
会社名	株式会社 四電技術コンサルタント		
事務所名	四国地方整備局 土佐国道事務所		

平面図 (その6) S=1:200

国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業 L=899m
 路側排水菅1号側溝 L=1000m 歩車道境界ブロック1号線石 L=1000m 1号歩道舗装 A=6930m² 1号切削オーバーレイ A=6930m²
 1号車道舗装 A=1940m² 1号歩道仮舗装 A=1716m² 1号車道仮舗装 A=1940m² 溶融式区画線 L=1800m



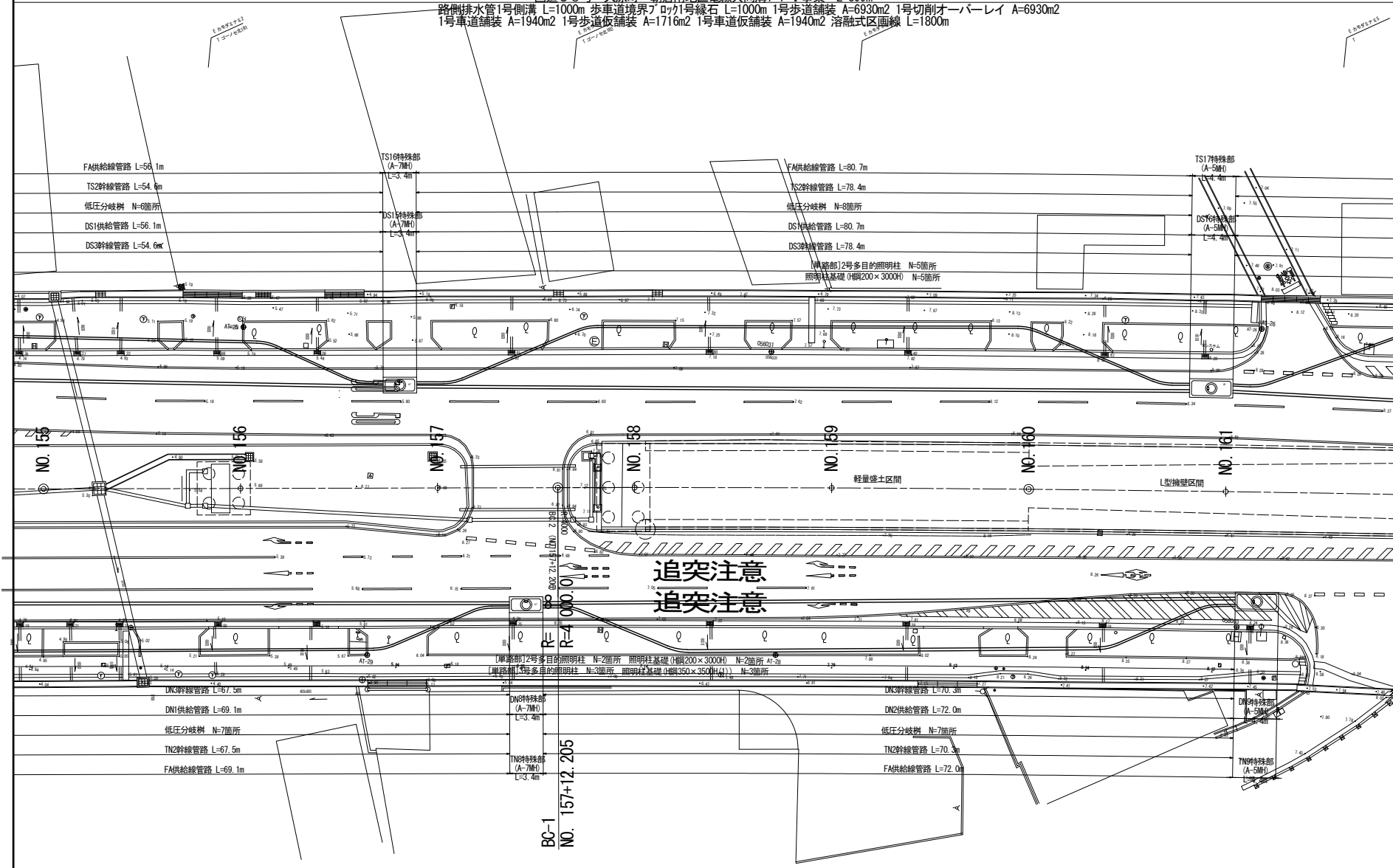
事業名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業		
図面名	平面図 (その6)		
年月日			
尺度	1:200	図面番号	22 葉之内 7
会社名	株式会社 四電技術コンサルタント		
事務所名	四国地方整備局 土佐国道事務所		

平面図 (その7) S=1:200



国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業 L=899m

路側排水管1号側溝 L=1000m 歩車道境界ブロック1号縁石 L=1000m 1号歩道舗装 A=6930m² 1号切削オーバーレイ A=6930m²
 1号車道舗装 A=1940m² 1号歩道仮舗装 A=1716m² 1号車道仮舗装 A=1940m² 溶融式区画線 L=1800m



FA供給管路 L=56.1m
 TS2幹線管路 L=54.4m
 低圧分岐樹 N=6箇所
 DS1供給管路 L=56.1m
 DS3幹線管路 L=54.6m

TS16特殊部 (A-7M)
 L=3.4m
 DS1特殊部 (A-7M)
 L=3.4m

FA供給管路 L=80.7m
 TS2幹線管路 L=78.4m
 低圧分岐樹 N=8箇所
 DS1供給管路 L=80.7m
 DS3幹線管路 L=78.4m

【車路部】2号多目的照明柱 N=5箇所
 照明柱基礎 (幅200×3000H) N=5箇所

TS17特殊部 (A-5M)
 L=3.4m
 DS16特殊部 (A-5M)
 L=3.4m

追突注意
 追突注意

【車路部】2号多目的照明柱 N=2箇所 照明柱基礎 (幅200×3000H) N=2箇所 AT-26
 【車路部】3号多目的照明柱 N=3箇所 照明柱基礎 (幅350×3500H) N=3箇所

UN2幹線管路 L=67.5m
 DN1供給管路 L=69.1m
 低圧分岐樹 N=7箇所
 TN2幹線管路 L=67.5m
 FA供給管路 L=69.1m

DN2特殊部 (A-7M)
 L=3.4m
 TN2特殊部 (A-7M)
 L=3.4m

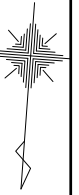
UN3幹線管路 L=71.3m
 DN2供給管路 L=72.0m
 低圧分岐樹 N=7箇所
 TN2幹線管路 L=70.3m
 FA供給管路 L=72.0m

DN1特殊部 (A-5M)
 L=3.4m
 TN3特殊部 (A-5M)
 L=3.4m

BC-1
 NO. 157+12.205

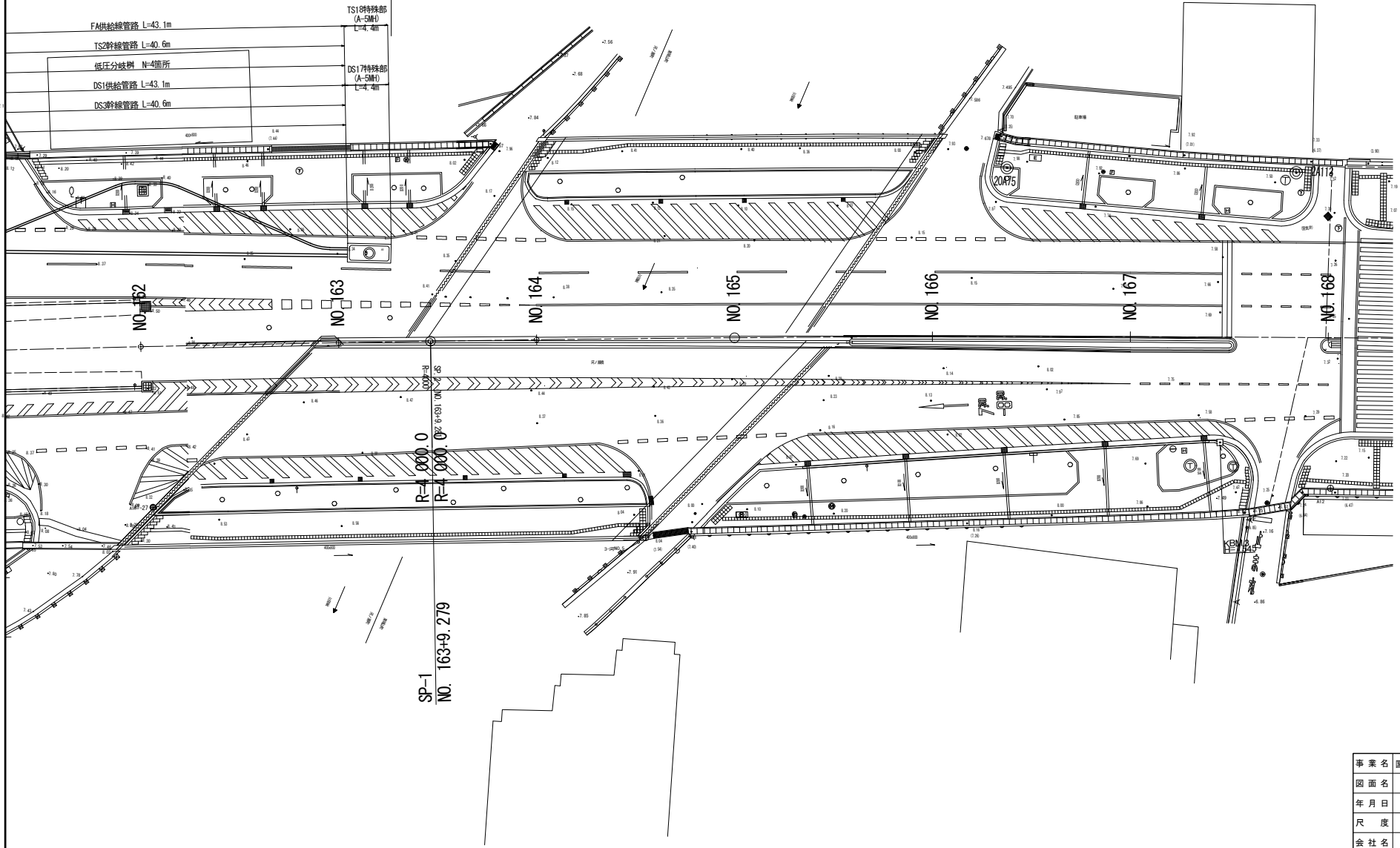
事業名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PFI事業		
図面名	平面図 (その7)		
年月日			
尺度	1:200	図面番号	22 葉之内 8
会社名	株式会社 四電技術コンサルタント		
事務所名	四国地方整備局 土佐国道事務所		

平面図 (その8) S=1:200



国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PF1事業 L=899m
 路側排水管1号側溝 L=1000m 歩車道境界7号切削オーバーレイ L=1000m
 1号歩道舗装 A=6930m² 1号切削オーバーレイ A=6930m²
 1号車道舗装 A=1940m² 1号歩道仮舗装 A=1716m²
 1号車道仮舗装 A=1940m² 溶融式区画線 L=1800m

No. 163+5.3



事業名	国道56号 大原町・朝倉南地区電線共同溝PF1事業		
図面名	平面図 (その8)		
年月日			
尺度	1:200	図面番号	22 葉之内 9
会社名	株式会社 四電技術コンサルタント		
事務所名	四国地方整備局 土佐国道事務所		

標準断面図 S=1:100

特殊部・管路部標準図

電力系収容物件一覧表

NO	入業者名	収容物件		標準部納管			備考
		ケーブル種別	ケーブル規格	ケーブル外径	呼び径	管外径	
FH1	四国電力	高圧ケーブル(幹線)	CVT250sq	73mm	□130mm	□162mm	角型FEP
FH2	四国電力	高圧予備			□130mm	□162mm	角型FEP
FH3	四国電力	高圧ケーブル(引込)	CVT60sq	53mm	□100mm	□125mm	角型FEP
F4	四国電力	低圧ケーブル(供給)	CV0250sq	67mm	□100mm	□125mm	角型FEP
FF	四国電力	遠征4C	遠征4C	27.5mm	□75mm	□99mm	角型FEP
P	公安委員会	交通管理用(幹線)		55mm以下	□75mm	□99mm	角型FEP
RS	道路管理者	照明用低圧ケーブル		34mm以下	□50mm	□73mm	角型FEP
ME1	道路管理者	電力系シフト管			□75mm	□99mm	角型FEP

通信系収容物件一覧表

NO	入業者名	収容物件		標準部納管			備考
		ケーブル種別	ケーブル規格	ケーブル外径	呼び径	管外径	
EM	四国電力	通信ケーブル(幹線)	光200C	16.5mm	φ50mm	φ54mm	PV
TM	NTT西日本	メタルケーブル		24mm	φ50mm	φ54mm	PV
TO	NTT西日本	光ケーブル	光300C	12.5mm	φ50mm	φ54mm	PV
SO	STNet	光ケーブル	光200C	16.5mm	φ50mm	φ54mm	PV
CO	高知CATV	通信ケーブル	光260C	19.5mm	φ50mm	φ54mm	PV
NO	NTTドコモ	通信ケーブル		16mm	φ50mm	φ54mm	PV
DO	KDDI	通信ケーブル		20mm	φ50mm	φ54mm	PV
RT	道路管理者	通信ケーブル	幹線		φ50mm	φ60mm	PV
RL	道路管理者	通信ケーブル	ローカル		φ50mm	φ60mm	PV
MT	道路管理者	通信系シフト管			φ50mm	φ60mm	PV
FA	NTT、ST、TV	引込ケーブル			φ150mm	φ165mm	VP

土被り
管路

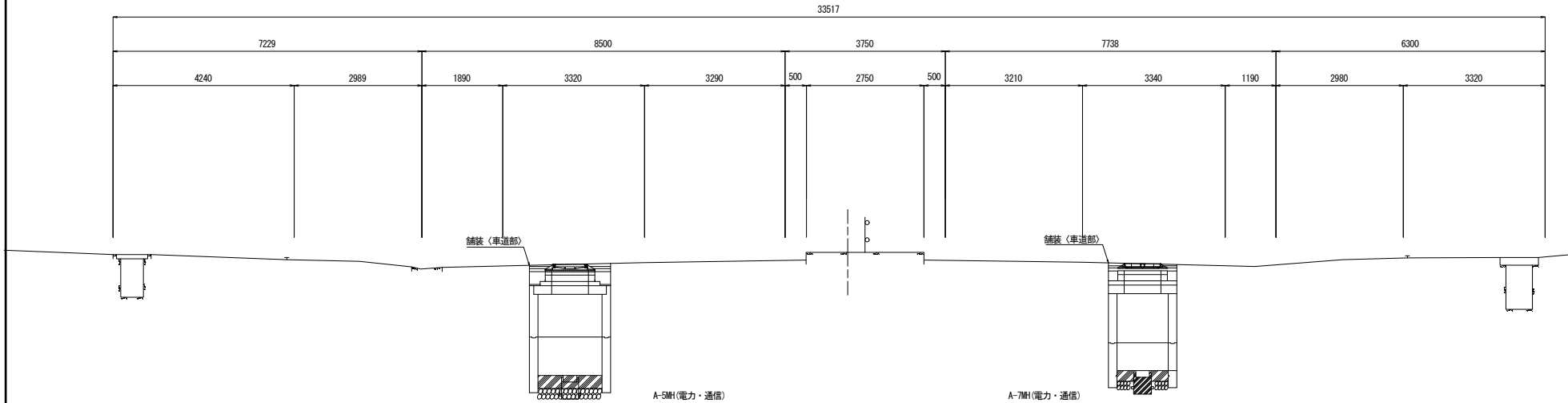
歩道部：一般部及び乗入I種は舗装厚(遊青材)+10cm以上、乗入II種・乗入III種は舗装厚(路盤を含む)+10cm以上
車道部：舗装厚(路盤を含む)+10cm以上

[電線共同溝必要埋設深さ]

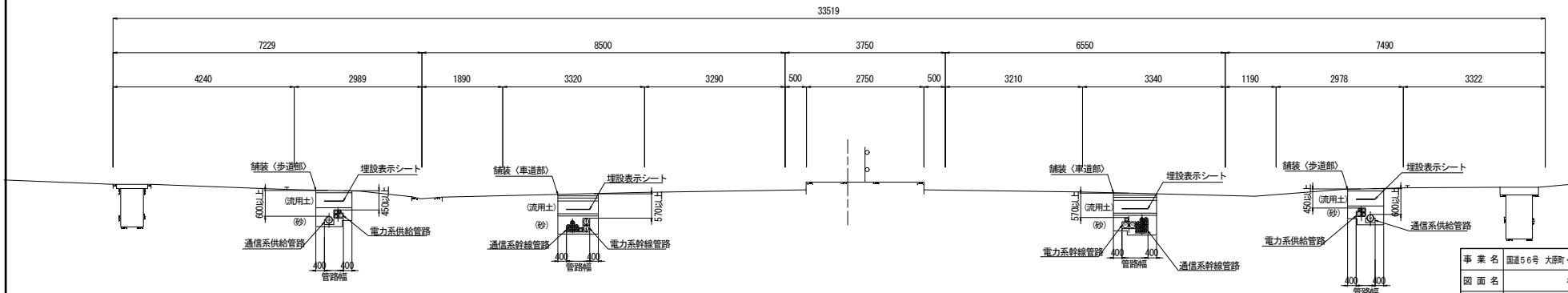
区分	歩道部				車道部
	一般部	乗入I種	乗入II種	乗入III種	
管路	24cm以上	35cm以上	45cm以上	45cm以上	57cm以上
共用FA管	60cm以上				57cm以上

※歩道部の土被り(共用FA管を除く)は、将来的な乗入設置を考慮し一定土被り45cm以上を標準とする。
※必要土被りを確保できない場合は、浅層埋設対策を行うこと。

特殊部配置部



管路部



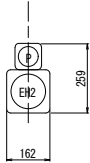
事業名	国道56号 大面町・明倉地区電線共同溝PF1事業
図面名	標準断面図
年月日	
尺度	1:100 図面番号 22 葉之内 10
会社名	株式会社 四電技術コンサルタント
事務所名	四国地方整備局 土佐国道事務所

管路詳細図 (その1) S=1:10

[南側]

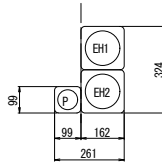
DS1幹線管路

DS1 (TS1) 特殊部～DS2 (TS3) 特殊部
(民地側) (車道側)



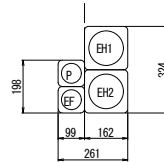
DS2幹線管路

DS2 (TS3) 特殊部～DS12 (TS13) 特殊部
(民地側) (車道側)



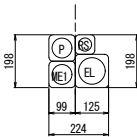
DS3幹線管路

DS12 (TS13) 特殊部～DS17 (TS18) 特殊部
(民地側) (車道側)



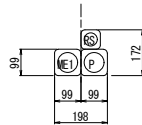
DS1供給管路

DS1 (TS1) 特殊部～DS13 (TS14) 特殊部
DS14 (TS15) 特殊部～DS17 (TS18) 特殊部
(民地側) (車道側)



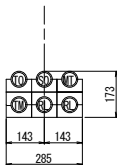
DS2供給管路

DS13 (TS14) 特殊部～DS14 (TS15) 特殊部
(民地側) (車道側)



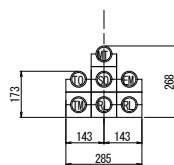
TS1幹線管路

DS1 (TS1) 特殊部～DS3 (TS4) 特殊部
(民地側) (車道側)



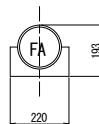
TS2幹線管路

DS3 (TS4) 特殊部～DS17 (TS18) 特殊部
(民地側) (車道側)



FA供給管路

DS1 (TS1) 特殊部～DS17 (TS18) 特殊部
(民地側) (車道側)



収容物件一覧表

電	収容物件				標準配管		備考			
	NO	入業者名	ケーブル種別	ケーブル規格	ケーブル外径	呼び径		管外径	材質	
力	EH1	四国電力	高圧ケーブル(幹線)	CV1250sq	79mm	□130mm	□162mm	角型FEP	単独埋設 (角型FEP管)	
	EH2	四国電力	高圧ケーブル			□130mm	□162mm	角型FEP		
	EH3	四国電力	高圧ケーブル(913込)	CV160sq	53mm	□100mm	□125mm	角型FEP		
	EH	四国電力	低圧ケーブル(供給)	CV0250sq	67mm	□100mm	□125mm	角型FEP		
	FF	四国電力	造製ケーブル(幹線)	遠征4C	27.5mm	□75mm	□99mm	角型FEP		
	P	公安委員会	交通管理用(幹線)		55mm以下	□75mm	□99mm	角型FEP		
	RS	道路管理者	照明用低圧ケーブル		34mm以下	□50mm	□73mm	角型FEP		
	WE1	道路管理者	電力系シールド管			□75mm	□99mm	角型FEP		
	EM	四国電力	通信ケーブル(幹線)	光200C	16.5mm	φ50mm	φ54mm	PV		単独埋設 (PV管)
	TM	NTT西日本	メタルケーブル		24mm	φ50mm	φ54mm	PV		
TO	NTT西日本	光ケーブル	光300C	12.5mm	φ50mm	φ54mm	PV			
SO	STNet	光ケーブル	光200C	16.5mm	φ50mm	φ54mm	PV			
CO	高知CATV	通信ケーブル	光260C	19.5mm	φ50mm	φ54mm	PV			
NO	NTTドコモ	通信ケーブル		16mm	φ50mm	φ54mm	PV			
DO	KDDI	通信ケーブル		20mm	φ50mm	φ54mm	PV			
RT	道路管理者	通信ケーブル	幹線		φ50mm	φ60mm	PV			
RL	道路管理者	通信ケーブル	ローカル		φ50mm	φ60mm	PV			
MT	道路管理者	通信系シールド管			φ50mm	φ60mm	PV			
信	FA	NTT、ST、IV	引込ケーブル			φ150mm	φ165mm	VP	単独埋設 (VP管φ150)	
		ドコモ、KDDI	引込ケーブル							

土被り

管路

歩道部：一般部及び乗入I種は舗装厚(置青材)+10cm以上、乗入II種・乗入III種は舗装厚(路盤を含む)+10cm以上
車道部：舗装厚(路盤を含む)+10cm以上

[セミフラット型の場合の最低土被り]

区分	歩道部				車道部
	一般部	乗入I種	乗入II種	乗入III種	
管路	24cm以上	35cm以上	45cm以上	45cm以上	57cm以上
共用FA管	60cm以上				57cm以上

※歩道部の土被り(共用FA管を除く)は、将来的な乗入設置を考慮し一定土被り45cm以上を標準とする。

※舗装構成については、構造図に記す。

乗入I種：乗用、小型貨物自動車
乗入II種：普通貨物自動車等(6.5t以下)
乗入III種：大型及び中型貨物自動車(6.5tを超えるもの)

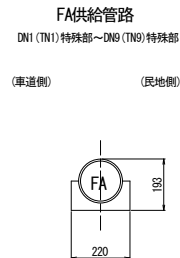
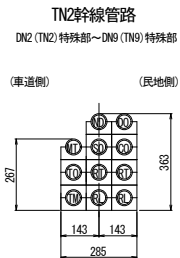
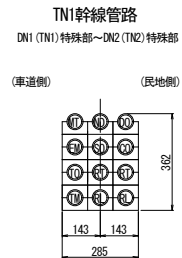
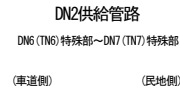
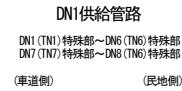
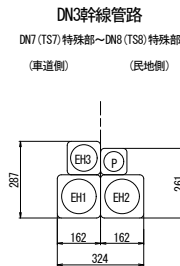
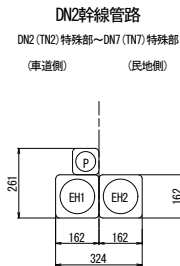
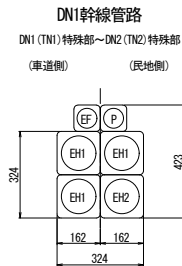
※必要土被りを確保できない場合は、浅層埋設対策を行うこと。

事業名	国道56号 大原町・船倉帯地区電線共同溝PF1事業		
図面名	管路詳細図(その1)		
年月日			
尺度	1:10	図面番号	22 葉之内 11
会社名	株式会社 四電技術コンサルタント		
事務所名	四国地方整備局 土佐国道事務所		

管路の受台を含む寸法値は参考値である

管路詳細図 (その2) S=1:10

〔北側〕



収容物件一覧表

電	収容物件				標準配管		備考			
	NO	入業者名	ケーブル種別	ケーブル規格	ケーブル外径	呼び径		管外径	材質	
力	EH1	四国電力	高圧ケーブル(幹線)	CV1250sq	79mm	□130mm	□162mm	角型FEP	単独埋設 (角型FEP管)	
	EH2	四国電力	高圧ケーブル			□130mm	□162mm	角型FEP		
	EH3	四国電力	高圧ケーブル(913込)	CV160sq	53mm	□100mm	□125mm	角型FEP		
	EL	四国電力	低圧ケーブル(供給)	CV0250sq	67mm	□100mm	□125mm	角型FEP		
	FF	四国電力	造製ケーブル(幹線)	遠征4C	27.5mm	□75mm	□99mm	角型FEP		
	P	公安委員会	交通管理用(幹線)		55mm以下	□75mm	□99mm	角型FEP		
	RS	道路管理者	照明用低圧ケーブル		34mm以下	□50mm	□73mm	角型FEP		
	WE1	道路管理者	電力系シフト管			□75mm	□99mm	角型FEP		
	EM	四国電力	通信ケーブル(幹線)	光200C	16.5mm	φ50mm	φ54mm	PV		単独埋設 (PV管)
	TM	NTT西日本	メタルケーブル		24mm	φ50mm	φ54mm	PV		
TO	NTT西日本	光ケーブル	光300C	12.5mm	φ50mm	φ54mm	PV			
SO	STNet	光ケーブル	光200C	16.5mm	φ50mm	φ54mm	PV			
CO	高知CATV	通信ケーブル	光260C	19.5mm	φ50mm	φ54mm	PV			
ND	NTTドコモ	通信ケーブル		16mm	φ50mm	φ54mm	PV			
DD	KDDI	通信ケーブル		20mm	φ50mm	φ54mm	PV			
RT	道路管理者	通信ケーブル	幹線		φ50mm	φ60mm	PV			
RL	道路管理者	通信ケーブル	ローカル		φ50mm	φ60mm	PV			
MT	道路管理者	通信系シフト管			φ50mm	φ60mm	PV			
信	FA	NTT ST_IV	引込ケーブル			φ150mm	φ165mm	VP	単独埋設 (VP管φ150)	
		ドコモ KDDI	引込ケーブル							

管路

歩道部：一般部及び乗入I種は舗装厚(置青材)+10cm以上、乗入II種・乗入III種は舗装厚(路盤を含む)+10cm以上
車道部：舗装厚(路盤を含む)+10cm以上

[セミフラット型の場合の最低土盛り]

区分	歩道部				車道部
	一般部	乗入I種	乗入II種	乗入III種	
管路	24cm以上	35cm以上	45cm以上	45cm以上	57cm以上
共用FA管	60cm以上				57cm以上

※歩道部の土盛り(共用FA管を除く)は、将来的な乗入設置を考慮し一定土盛り45cm以上を標準とする。

※舗装構成については、構造図に記す。

乗入I種：乗用、小型貨物自動車
乗入II種：普通貨物自動車等(6.5t以下)
乗入III種：大型及び中型貨物自動車(6.5tを超えるもの)

※必要土盛りを確保できない場合は、浅層埋設対策を行うこと。

事業名	国道56号 大園町・船倉南地区電線共同溝PF1事業		
図面名	管路詳細図(その2)		
年月日			
尺度	1:10	図面番号	22 葉之内 12
会社名	株式会社 四電技術コンサルタント		
事務所名	四国地方整備局 土佐国道事務所		

管路の受台を含む寸法値は参考値である

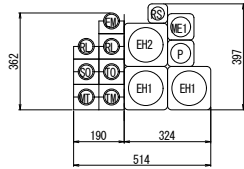
管路詳細図 (その3) S=1:10

[横断部]

A1管路

DS3 (TS4) 特殊部~DN2 (TN2) 特殊部

(東側) (西側)



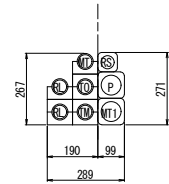
A1管路 収容物件一覧表

占用場所	記号	占用企業	材質・呼び径
電力系	EH1	四国電力	□130×2孔
	EH2	四国電力	□130×1孔
	P	公安委員会	□75×1孔
	RS	道路管理者	□50×1孔
	ME1	道路管理者	□75×1孔
通信系	EM	四国電力	PVφ50×1孔
	TM	NTT西日本	PVφ50×1孔
	TO	STNet	PVφ50×1孔
	SO	STNet	PVφ50×1孔
	RL	道路管理者	PVφ50×2孔
	RL	道路管理者	PVφ50×2孔
	MT	道路管理者	PVφ50×1孔

A2管路

DS8 (TS9) 特殊部~DN4 (TN4) 特殊部

(東側) (西側)



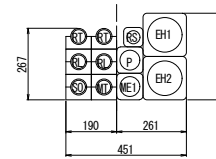
A2管路 収容物件一覧表

占用場所	記号	占用企業	材質・呼び径
電力系	P	公安委員会	□75×1孔
	RS	道路管理者	□50×1孔
	ME1	道路管理者	□75×1孔
通信系	TM	NTT西日本	PVφ50×1孔
	TO	STNet	PVφ50×1孔
	RL	道路管理者	PVφ50×2孔
	MT	道路管理者	PVφ50×1孔

A3管路

DS13 (TS14) 特殊部~DN6 (TN6) 特殊部

(東側) (西側)



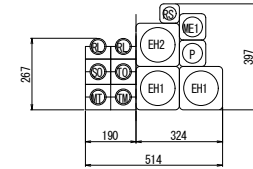
A3管路 収容物件一覧表

占用場所	記号	占用企業	材質・呼び径
電力系	EH1	四国電力	□130×1孔
	EH2	四国電力	□130×1孔
	P	公安委員会	□75×1孔
	RS	道路管理者	□50×1孔
	ME1	道路管理者	□75×1孔
通信系	SO	STNet	PVφ50×1孔
	RT	道路管理者	PVφ50×2孔
	RL	道路管理者	PVφ50×2孔
	RL	道路管理者	PVφ50×2孔
	MT	道路管理者	PVφ50×1孔
	MT	道路管理者	PVφ50×1孔

A4管路

DS14 (TS15) 特殊部~DN7 (TN7) 特殊部

(東側) (西側)



A4管路 収容物件一覧表

占用場所	記号	占用企業	材質・呼び径
電力系	EH1	四国電力	□130×2孔
	EH2	四国電力	□130×1孔
	P	公安委員会	□75×1孔
	RS	道路管理者	□50×1孔
	ME1	道路管理者	□75×1孔
通信系	TM	NTT西日本	PVφ50×1孔
	TO	STNet	PVφ50×1孔
	SO	STNet	PVφ50×1孔
	RL	道路管理者	PVφ50×2孔
	RL	道路管理者	PVφ50×2孔
	MT	道路管理者	PVφ50×1孔
	MT	道路管理者	PVφ50×1孔

事業名	国道56号 大園町・船倉帯地区電線共同溝PF1事業		
図面名	管路詳細図 (その3)		
年月日			
尺度	1:10	図面番号	22 葉之内 13
会社名	株式会社 四電技術コンサルタント		
事務所名	四国地方整備局 土佐国道事務所		

管路の受台を含む寸法値は参考値である

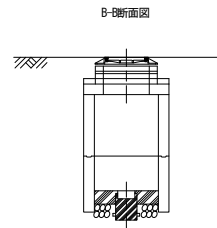
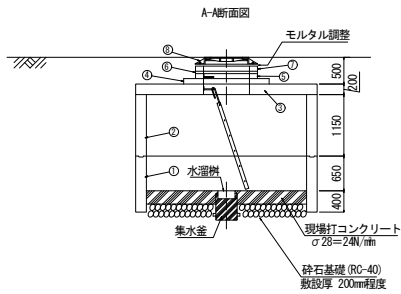
特殊部構造図 (その1) S=1:50

A-7型マンホール (車道用) B1200×H1800×L3000

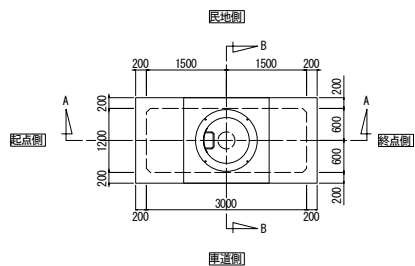
設計条件

設計荷重	活荷重 T-245kN (輪荷重50kN 隣接軸距1.3m)
衝撃	上床版、下床版 i=0.4 側壁ブロック i=0
構造形式	箱型断面
内空寸法 (幅×長×高)	1200×3000×1800
土の単位重量	$\gamma_s=20kN/m^3$ 水中 $\gamma_w=11kN/m^3$
水の単位重量	$\gamma_w=10kN/m^3$
土圧係数	$K_a=0.5$
本体土かぶり	GL-0.50m
地下水位	GL-1.00m
使用材料	側壁ブロック 設計基準強度 $\sigma_{ck}=30N/mm^2$
	上床版 設計基準強度 $\sigma_{ck}=30N/mm^2$
コンクリート	首部ブロック 設計基準強度 $\sigma_{ck}=30N/mm^2$
	下床版 (現場打ち) $\sigma_{28}=24N/mm^2$
鉄筋	工場製品 S0345
	下床版 (現場打ち) S0345
蓋版	鉄蓋 $\phi 750$ (シリンダー錠)

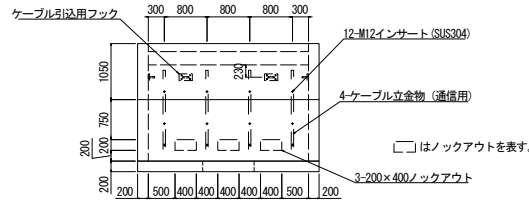
マンホール構造図



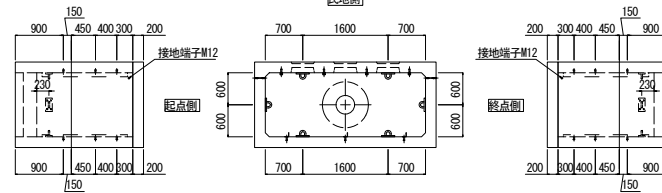
平面図



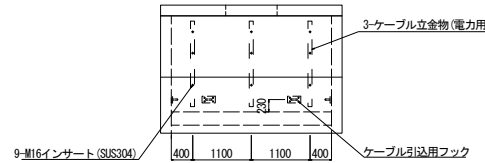
付属品取付位置図



配地圏

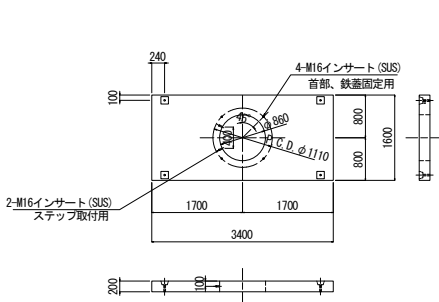


車道圏

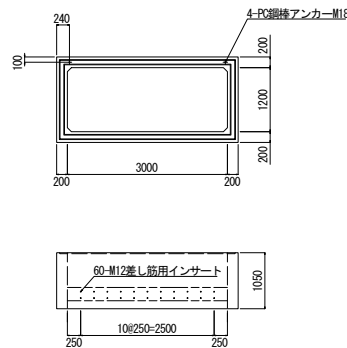


部 材 名	仕様または寸法 (mm)	幅×長×高 (mm)	重量 (kg)
1	側壁 (下) ブロック	1600×3400×1050	4.86
2	側壁 (上) ブロック	1600×3400×1150	5.32
3	上床版	1600×3400×200	2.43
4	首部床版	1600×1600×100	0.49
5	丸形首部ブロック	L-10×1	0.11
6	丸形首部ブロック	L-05×1	0.05
7	丸形首部ブロック	L-T x1	0.10
8	鉄蓋	$\phi 750$ 車道用 (シリンダー錠付)	
			13.36

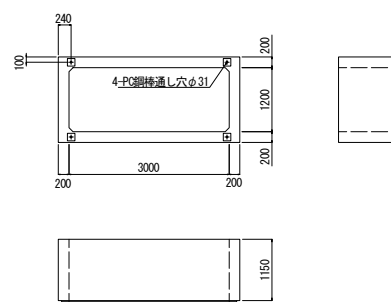
上床版構造図



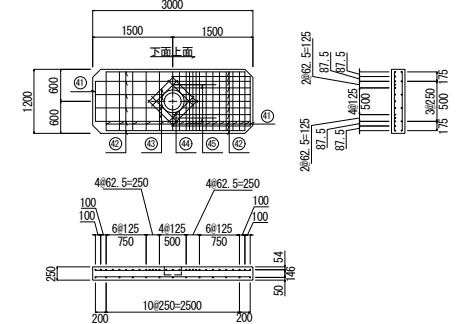
側壁 (下) ブロック



側壁 (上) ブロック



下床版構造図



下床版鉄筋数量表

記号	径 (mm)	単位重量 (kg/m)	長さ (mm)	1本当り重 (kg)	本数 (本)	重量 (kg)	通用
4.1	D13	0.995	1200	1.194	42	6.788	—
4.2	D13	0.995	920	0.915	17	3.85	—
4.3	D13	0.995	620	0.617	10	3.85	—
4.4	D13	0.995	1800	1.801	2	3.602	○
4.5	D16	1.560	1620	2.527	2	5.054	—
鉄筋合計						115.821	
コンクリート						0.90m ³	

- 当製品は、工場製品である。
- 当図面は、参考図であり採用するに当たっては、製品図面、設計計算書を提出し承認を要する事。
- 当図面は標準構造図であり、特殊部要請は、特殊部要請詳細図を参考にペルマウス・ダクトスリーブを埋め込んで頂くこと。

事業名	国道56号 大野町・明倉南地区電線共同溝PF1事業		
図面名	特殊部構造図 (その1)		
年月日			
尺 度	1:50	図面番号	22 葉之内 14
会 社 名	株式会社 四電技術コンサルタント		
事務所名	四国地方整備局 土佐国道事務所		

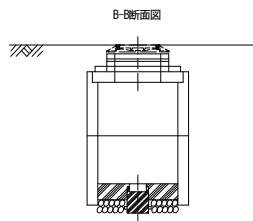
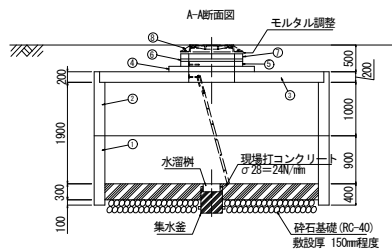
特殊部構造図 (その2) S=1:50

A-5型マンホール (車道用) B1500×H1900×L4000

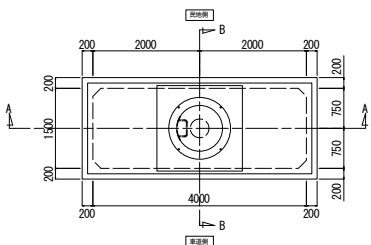
設計条件

設計荷重	活荷重	T-245kN (輸荷重50kN 隣接軸距1.3m)
	衝撃	上床版 下床版 i=0.4 側壁ブロック i=0
構造形式		箱型断面
内空寸法 (幅×長×高)		1500×4000×1900
土の単位重量	$\gamma_s=20kN/m^3$	水中 $\gamma_w=11kN/m^3$
水の単位重量	$\gamma_w=10kN/m^3$	
土圧係数	$K_a=0.5$	
表土かさぶり	$G_1=0.50m$	
地下水位	$G_2=1.00m$	
使用材料	側壁ブロック	設計基礎強度 $\sigma_{ok}=30N/mm^2$
	上床版	設計基礎強度 $\sigma_{ok}=30N/mm^2$
	首部ブロック	設計基礎強度 $\sigma_{ok}=30N/mm^2$
	下床版 (現場打も)	$\sigma_{28}=24N/mm^2$
蓋版	工場製品	SD345
	現場打も	SD345
蓋版	鉄蓋φ750 (シリンドー錠)	

マンホール構造図

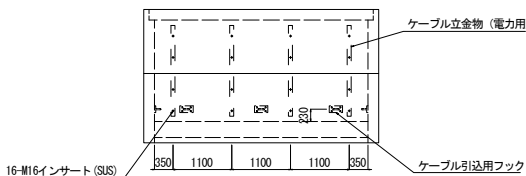
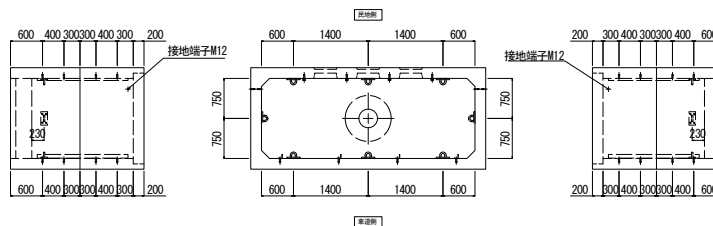
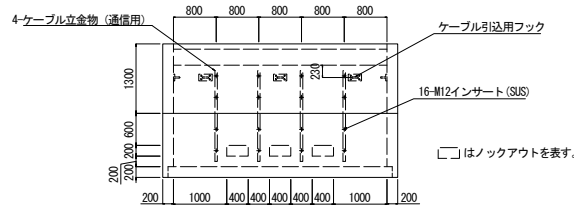


平面図

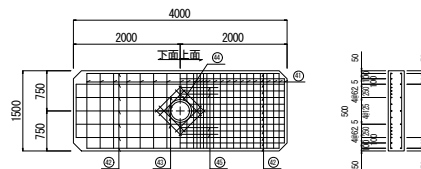


部材名	外寸法 (mm)	重量 (T)
1 側壁 (下) ブロック	1900×4400×1300	7.82
2 側壁 (上) ブロック	1900×4400×1200	6.62
3 上床版	1680×4180×200	3.22
4 首部壁版	1600×1600×100	0.49
5 丸形首部ブロック	L-10×1	0.11
6 丸形首部ブロック	L-05×1	0.06
7 丸形首部ブロック	L-T ×1	0.10
8 鉄蓋	φ750車道用 (シリンドー錠付)	
		18.62

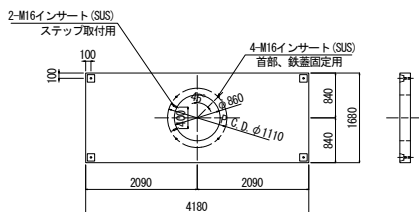
付属品取付位置図



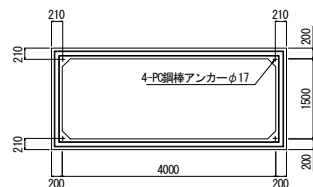
下床版構造図



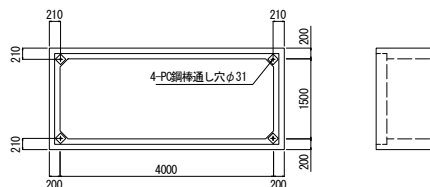
上床版構造図



側壁 (下) ブロック



側壁 (上) ブロック



下床版鉄筋数量表

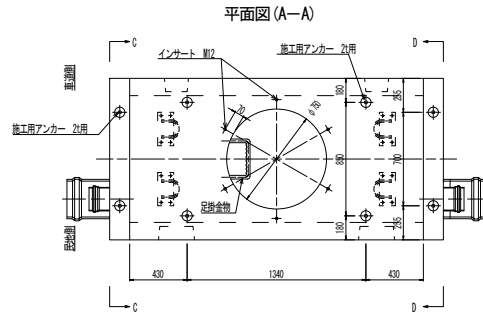
記号	径 (mm)	単位重量 (kg/m)	長さ (mm)	1本当り重量 (kg)	本数 (本)	重量 (kg)	通用
4.1	D13	0.995	1420	1.413	54	76.302	—
4.2	D13	0.995	3920	3.900	20	78.000	—
4.3	D13	0.995	690	0.686	16	10.992	—
4.4	D13	0.995	1810	1.801	2	3.602	○
4.5	D13	0.995	1420	1.413	4	5.652	—
鉄筋合計						174.548	
コンクリート						1.80m ²	

- ・当製品は、工場製品である。
- ・当図面は、参考図であり採用するに当たっては、製品図面、設計計算書を提出し承認をえる事。
- ・当図面は標準構造図であり、特殊部要壁は、特殊部要壁詳細図を参考にベルマウス・ダクトスリーブを埋め込んでくること。

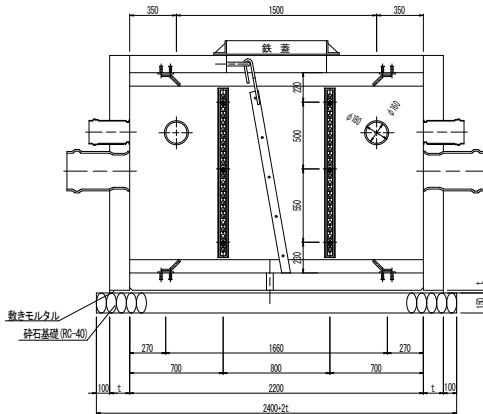
事業名	国道56号 大面町・船倉地区電線共同溝PF1事業		
図面名	特殊部構造図 (その2)		
年月日			
尺度	1:50	図面番号	22 葉之内 15
会社名	株式会社 四電技術コンサルタント		
事務所名	四国地方整備局 土佐国道事務所		

特殊部構造図 (その3) S=1:20

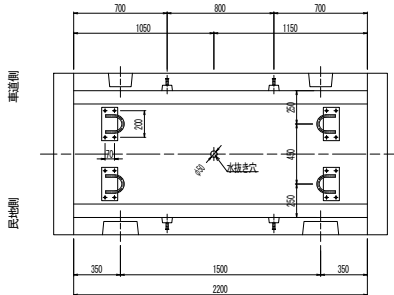
基点接続柵 B950×H1500×L2200



車道側内面図



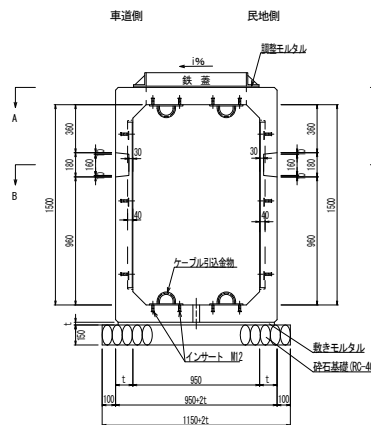
B-B断面図



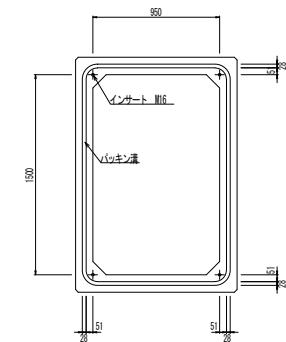
設計条件

設計荷重	活荷重	245kN (軸荷重50kN 隣接軸間1.3m)
	衝撃	水平方向 i=0, 鉛直方向 i=0.1
構造形式	工機製品	鉄筋コンクリート積設断面
内定寸法 (幅×高さ×長さ)		950 × 1500 × 2200
土の単位体積重量		$\gamma=20\text{kN/m}^3$
土圧係数		$Ka=0.5$
地下水位		$Q=0-0.8\text{m}$
使用材料	コンクリート	設計基準強度 $\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$
	鉄筋	SD-295A
参考質量 (1個当たり)	本体	3800kg
	妻壁	800kg × 2面

断面図



継手部詳細図

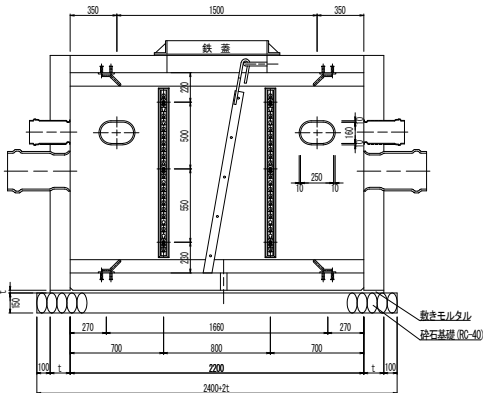


材料表

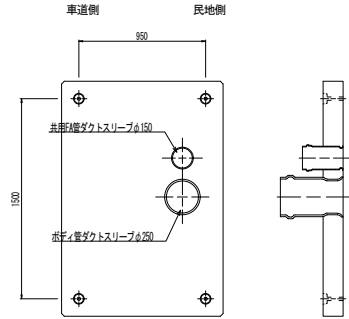
種別	規格	数量
本体	950×1500×2200	1個
妻壁	1210×1780×150	2面
鉄蓋	φ750	1個
自在型立金物	L=1240 HZC-55	4個
ケーブル引込金物	SS400 HZC-55	8個
足掛金物	M=300	1個
鉄棒	SS400 HZC-55	1個
インサート (立金物固定用)	M12 L=50 SUS304	12個
インサート (ケーブル引込金物固定用)	M12 L=50 SUS304	32個
インサート (鉄蓋固定用)	M12 L=50 SUS304	6個
インサート (妻壁固定用)	M16 L=75 SUS304	8個
ボルト・ワッシャー (立金物固定用)	M12 L=35 SUS304	12個
ボルト・ワッシャー (ケーブル引込金物固定用)	M12 L=35 SUS304	32個
ボルト・ナット・角座金 (鉄蓋固定用)	M12 SUS304	6個
ボルト・ワッシャー (妻壁固定用)	M16 L=160 SUS304	8個
施工用アンカー	2用	8個
止水パッキン	20×10 EPDM	10.6m

※施工用アンカーは、据付終了後にモルタル詰めを行う。

民地側内面図

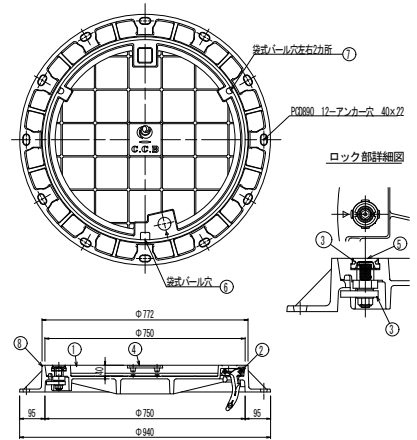


妻壁配管図 (C-C)



※C-C断面は左右対称

歩道用鉄蓋構造図 S=1:10



設計条件

設計荷重	活荷重	245kN (軸荷重50kN 隣接軸間1.3m)
	衝撃	i=0.1
	支間	L=745mm
構造形式		球状黒鉛鉄積設版

材料表

No	品名	規格	材質	数量	質量(kg)
1	蓋版	FD0700		1	46.0
2	螺番金物	B7	FD0600	1	0.6
3	シリンダー部	S2型	SUS304	1	0.6
4	銘板		FD0600	1	1.0
5	ゴムキャップ		CR	1	
6	ゴムキャップ		CR	1	0.1
7	ゴムキャップ		CR	2	
8	受枠	FD0600		1	45.0
					93.3

質量表 (蓋版1枚当たり)

充填材含まず	45.3kg
充填材含む	84.3kg

・当製品は、工場製品である。
 ・当図面は、参考図であり採用するに当たっては、製品図面、設計計算書を提出し承認をえる事。
 ・当図面は標準構造図であり、特殊部妻壁は、特殊部妻壁詳細図を参考にベルマウス・ダクトスリーブを埋め込んでくること。

事業名	国道56号 大園町・朝倉南地区電線共同溝PF1事業		
図面名	特殊部構造図 (その3)		
年月日			
尺度	図示	図面番号	22 葉之内 16
会社名	株式会社 四電技術コンサルタント		
事務所名	四国地方整備局 土佐国道事務所		

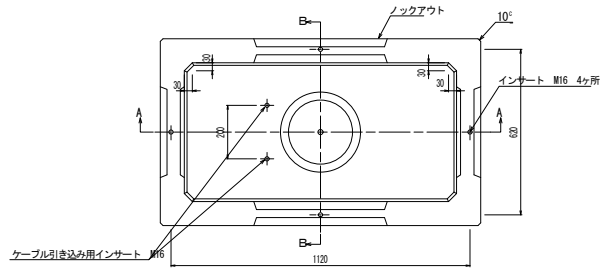
特殊部構造図 (その4) S=1:10

低圧分岐箱 B500×H500×L1000

本体ブロック

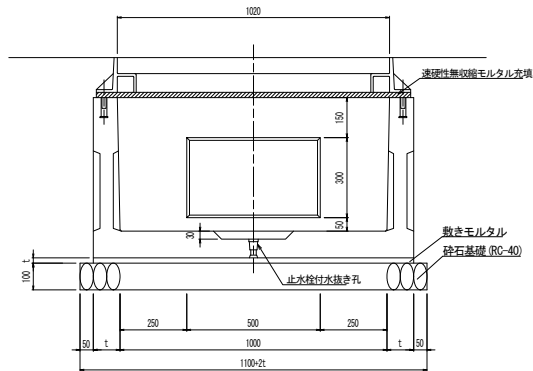
平面図

(民地側)

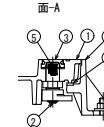
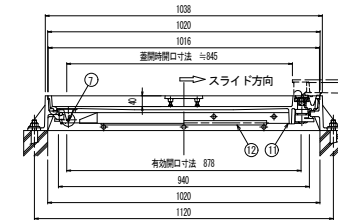
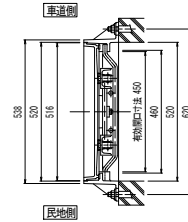
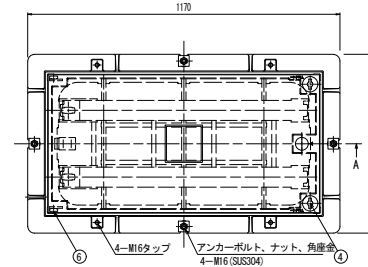


(車道側)

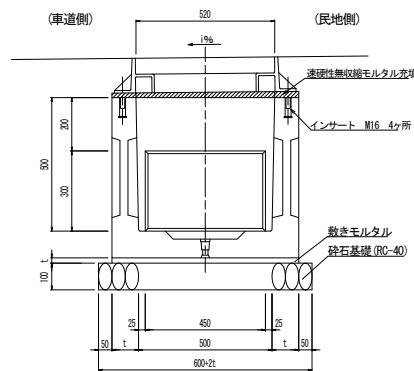
A-A断面図



铸铁蓋



B-B断面図



設計条件

設計荷重	活荷重 245kN 輪荷重50kN 隣接軸距1.3m
衝撃	側壁 i=0 底版 i=0.1
構造形式	工場製品 鉄筋コンクリート箱型断面
内空寸法 (幅×高さ×長さ)	500 × 500 × 1000
土の単位体積重量	$\gamma=20kN/m^3$
土圧係数	$k_a=0.50$
地下水位	$Q=0.83m$
構造形式	コンクリート 設計基準強度 $f_{ck}=30N/mm^2$
	鉄筋 SD-295A
参考質量	本体 585kg

材料表

種別	規格	数量
本体	500×500×1000	1個
铸铁蓋	500×1020×130	1個
インサート (鉄蓋固定用)	M16 L=75 SUS304	4個
インサート (ケーブル引き込み用)	M16 L=75 SUS304	2個
ボルト・ナット・角座金 (鉄蓋固定用)	M16 SUS304	4個
止水栓		1個

設計条件

設計荷重	活荷重 245kN 輪荷重50kN 隣接軸距1.3m
衝撃	i=0.1
支間	L=495mm
構造形式	球状突起鉄蓋版

材料表

No	品名	規格	材質	数量	質量(kg)
1	蓋版	F0700		1	47.5
2	ロック金具	SUS304		1	
3	ゴムキャップ	CR		1	1.0
4	ゴムキャップ	CR		2	
5	シリンドー錠	$\phi 20$		1	
6	ガイドローラー	SUS304		2	0.7
7	ガイドローラー	CR		2	
8	銘板	F0550		1	1.8
9	錠枠	F0300		1	66.5
10	パッキング	15×5	CR	1	0.3
11	ガイドレール	SS400		2	14.2
12	落下防止冊	SS400		1	4.5
					136.5

質量表 (蓋版1枚当り)

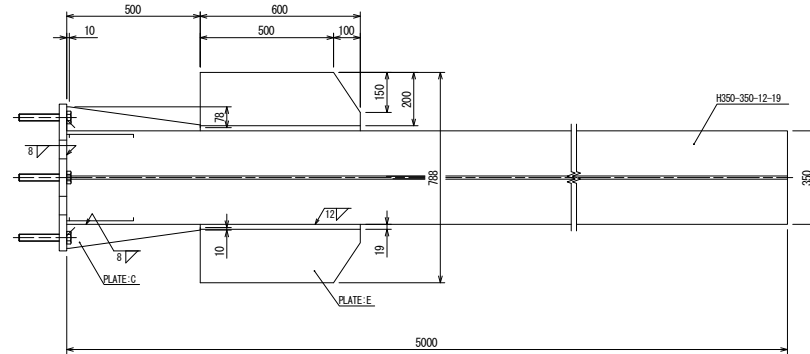
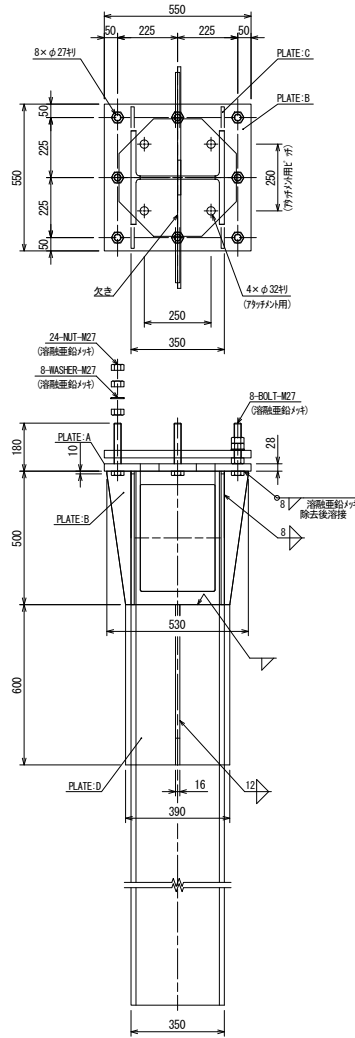
充填材含まず	51.0kg
充填材含む	83.5kg

事業名	国道56号 大田町・明倉南地区電線共同溝PF1事業		
図面名	特殊部構造図 (その4)		
年月日			
尺度	1:10	図面番号	22 葉之内 17
会社名	株式会社 四電技術コンサルタント		
事務所名	四国地方整備局 土佐国道事務所		

・当製品は、工場製品である。
 ・当図面は、参考図であり採用するに当たっては、製品図面、設計計算書を提出し承認をえる事。

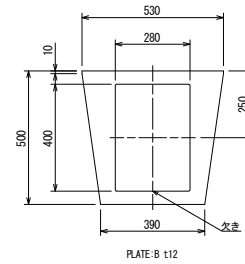
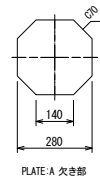
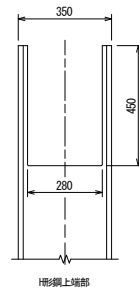
杭基礎詳細図 (その1) S=1:10

直杭 H鋼350×5000H(1)



種別	規格・材質	寸法・強度区分	単質 (kg)	数量	質量 (kg)
BOLT	JIS B 1180 全ねじ六角ボルト	M27×L180 -4.6 (溶融亜鉛メッキ)	0.81	8	6.5
NUT	JIS B 1181 六角ナット	M27 -4 (溶融亜鉛メッキ)	-	24	-
WASHER	JIS B 1256 並丸	M27 (溶融亜鉛メッキ)	-	8	-
PLATE-A	JIS G 3101 SS400	28×550×550	66.49	1	66.5
PLATE-B	JIS G 3101 SS400	12×500×530	24.96	2	49.9
PLATE-C	JIS G 3101 SS400	12×78×500×1/2	1.84	4	7.4
PLATE-D	JIS G 3101 SS400	19×390×600	34.90	2	69.8
PLATE-E	JIS G 3101 SS400	16×200×600	15.07	2	30.1
H	注1)	350×350×12×19 L=5000	675.00	1	675.0
TOTAL					905.2

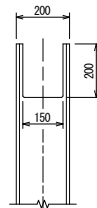
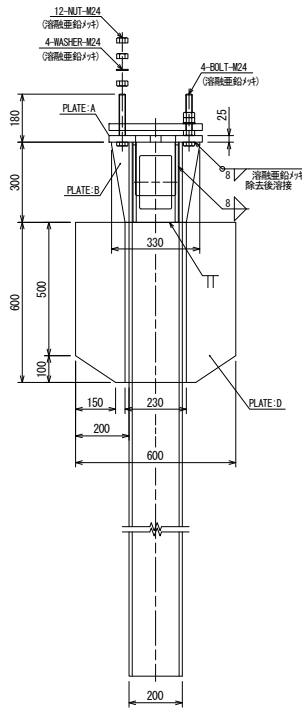
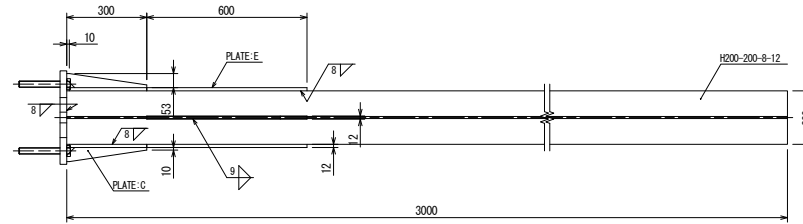
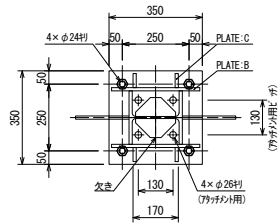
注1) JIS G 3101 SS400、JIS G 3136 SM400A 又は、これと同等以上の材質とする。
 注2) 溶接部のスガッパはC30 又は、R30とする。
 注3) φHは、強度区分4.6と同等以上とする。



事業名	国道56号 大園町・船倉地区電線共同溝PF1事業		
図面名	杭基礎詳細図 (その1)		
年月日			
尺度	1:10	図面番号	22 葉之内 18
会社名			
事務所名	四国地方整備局 土佐国道事務所		

杭基礎詳細図 (その2) S=1:10

直杭 H鋼200×3000H



H鋼上端部

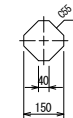


PLATE A 欠き部

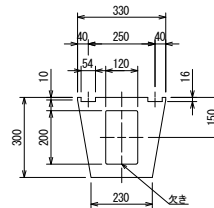


PLATE B t12

材料表

種別	規格・材質	寸法・強度区分	単質 (kg)	数量	質量 (kg)
BOLT	JIS B 1180 全ねじ六角ボルト	M24×L180 -4.6 (溶融亜鉛メッキ)	0.64	4	2.6
NUT	JIS B 1181 六角ナット	M24 -4 (溶融亜鉛メッキ)	-	12	-
WASHER	JIS B 1256 並丸	M24 (溶融亜鉛メッキ)	-	4	-
PLATE:A	JIS G 3101 SS400	25×350×350	24.04	1	24.0
PLATE:B	JIS G 3101 SS400	12×300×330	9.33	2	18.7
PLATE:C	JIS G 3101 SS400	12×53×300×1/2	0.75	4	3.0
PLATE:D	JIS G 3101 SS400	12×200×600	11.30	2	22.6
PLATE:E	JIS G 3101 SS400	12×230×600	13.00	2	26.0
H	注1)	200×200×8×12 L=3000	149.70	1	149.7
TOTAL					246.6

注1) JIS G 3101 SS400, JIS G 3136 SN400A 又は、これと同等以上の材質とする。

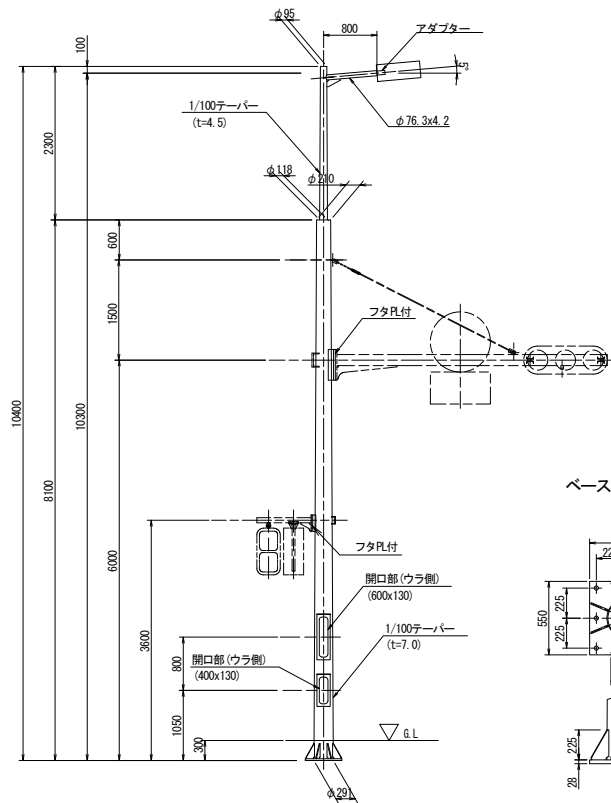
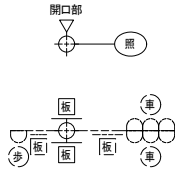
注2) 溶接部のカトップはC30 又は、R30とする。

注3) ボルトは、強度区分4.6と同等以上とする。

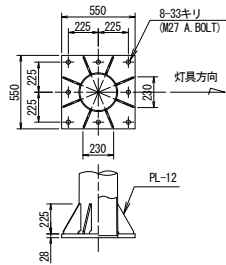
事業名	国道56号 大園町・船倉帯地区電線共同溝PF1事業		
図面名	杭基礎詳細図 (その2)		
年月日			
尺度	1:10	図面番号	22 葉之内 19
会社名			
事務所名	四国地方整備局 土佐国道事務所		

多目的照明灯外形図(その1) S=1:40

1号多目的照明柱



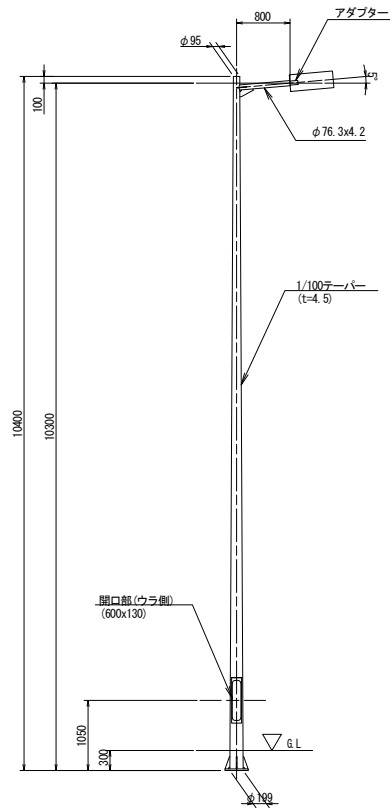
ベースプレート詳細 S=1:20



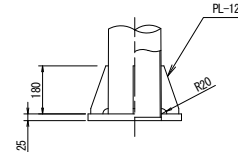
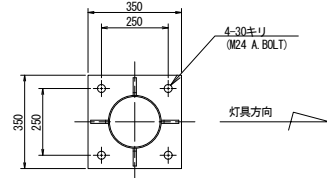
仕上: JISH8641溶融亜鉛めっき2種HDZ177
めっき後上塗塗装(指定色)
貼紙防止塗装

- 注記1: 材質は鋼管はJIS G 3444 STK400、それ以外はJIS G 3101 SS400とする。
- 注記2: 警察用引込線については、別途協議を行うこと。
- 注記3: 電源装置仕様はリスト参照。ジョイントボックスはMOR付とする。

2号多目的照明柱



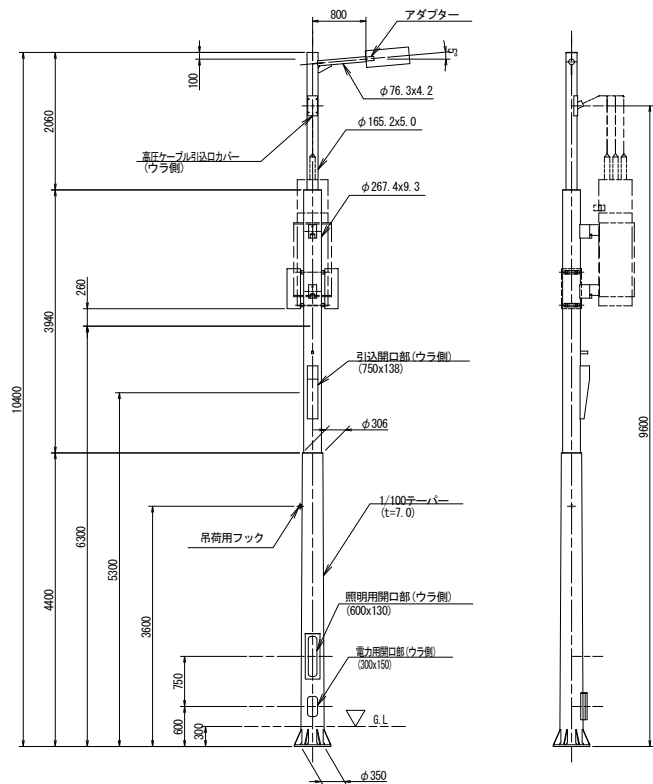
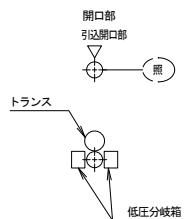
ベースプレート詳細 S=1:10



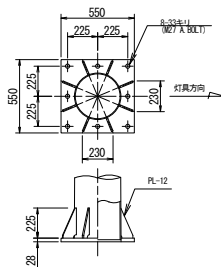
事業名	国道56号 大田町・明倉地区電線共同溝PF1事業		
図面名	多目的照明灯外形図(その1)		
年月日			
尺度	図示	図面番号	22 葉之内 20
会社名			
事務所名	四国地方整備局 土佐国道事務所		

多目的照明灯外形図(その2) S=1:40

3号多目的照明柱



ベースプレート詳細 S=1:20



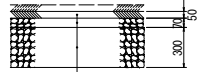
仕上: JIS H8641 溶融亜鉛めっき2種HDZ177
めっき後上塗塗装 (指定色)
貼紙防止塗装

- 注記1: 材質は鋼管はJIS G 3444 STK400、それ以外はJIS G 3101 SS400とする。
- 注記2: 警察用引込線については、別途協議を行うこと。
- 注記3: 電源装置仕様はリスト参照。ジョイントボックスはMCB付とする。

事業名	国道56号 大宮町・新倉市地区電線共同溝PF1事業		
図面名	多目的照明灯外形図(その2)		
年月日			
尺度	図示	図面番号	22 葉之内 21
会社名			
事務所名	四国地方整備局 土佐国道事務所		

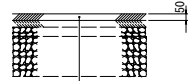
構造図

1号車道舗装 S=1:20



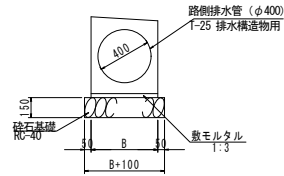
- 基層 (再生粗粒度アスコン (20))
- タックコート (0.4L/m²程度)
- 上層路盤 (再生As安定処理 (30))
- プライムコート (1.2L/m²程度)
- 下層路盤 (RC-40)

1号車道仮舗装 S=1:20

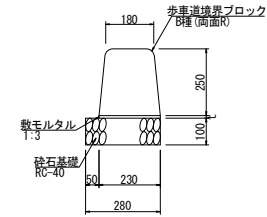


- 表層 (密粒度アスコン (13))
- タックコート (0.4L/m²程度)

1号側溝 S=1:20



1号縁石 S=1:10



1号歩道舗装 S=1:20



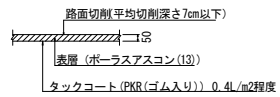
- 表層 (粗粒度アスコン (13))
- 路盤 (RC-30)
- フィルター層 (砂 洗い 細目)

1号歩道仮舗装 S=1:20



- 表層 (再生密粒度アスコン (13))

1号切削オーバーレイ S=1:20
(排水性舗装)



- 路面切削(平均切削深さ7cm以下)
- 表層 (ポーラスアスコン (13))
- タックコート (PKR (ゴム入り)) 0.4L/m²程度

事業名	国道56号 大原町・船倉帯地区電線共同溝PF1事業		
図面名	構造図		
年月日			
尺度	図示	図面番号	22 葉之内 22
会社名			
事務所名	四国地方整備局 土佐国道事務所		